

令和8年度

病院概要

苫小牧市立病院



〒053-8567 苫小牧市清水町1丁目5番20号
電話(代表) 0144 (33) 3131 FAX 0144 (34) 7511
<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hospital/>

目 次

1	病院沿革	1
2	施設概要	
(1)	施設の状況	5
(2)	院内配置図	6
(3)	病床数	6
(4)	診療科目	7
(5)	建物配置図	8
(6)	施設基準届出一覧	9
(7)	機関指定一覧	13
(8)	専門医（認定医）教育施設等一覧	14
(9)	主要購入医療機器一覧	15
3	組織	
(1)	病院組織図	18
(2)	院内管理運営組織	19
4	業務統計	
(1)	診療科別患者数	21
(2)	市町村別患者数	22
(3)	時間外救急外来患者数	23
(4)	放射線技術科業務統計	23
(5)	臨床検査科業務統計	24
(6)	リハビリテーション科業務統計	24
(7)	栄養管理科業務統計	25
(8)	薬剤部業務統計	27
(9)	人工透析統計	29
(10)	集中治療室 診療科別入院統計	29
(11)	診療科別手術件数統計	30
(12)	内視鏡室業務統計	31
5	看護部の沿革	32
6	経営状況（令和7年度 予算執行状況）	
(1)	損益計算書	35
(2)	貸借対照表	36
(3)	決算状況	37
(4)	経営分析の状況	37

1 病院沿革

年 月 日	項 目
S21. 10. 11	苫小牧町立病院として創設、内科、外科、小児科、耳鼻科の4科を設置、26床で診療開始
S23. 4. 1	市政施行により苫小牧市立病院と改称
S23. 7. -	医療法公布を契機として、本幸町1丁目2番21号に木造モルタル仕上げ2階建2,061㎡の建設にかかる
S25. 8. 1	本幸町に病院建築（木造モルタル2階建 2,061㎡）66病床の認可、苫小牧市立保健病院と改称
S26. 3. -	診療科目産婦人科を新設、翌4月に眼科を新設して6科となる
S27. 8. 1	2病棟、3病棟、給食室、手術室を新築、鉄筋ブロック2階建 2,385㎡、163病床の認可
S27. 10. -	看護婦寄宿舎、鉄筋ブロック造 330.50㎡新築、30人収容
S28. 7. -	沼ノ端127番地に分院開設、敷地 991.50㎡ブロック造 213.17㎡（住宅付き）
S29. 6. -	錦岡296番地に分院開設、敷地 991.50㎡ブロック造 194.99㎡（住宅付き）
S29. 8. 9	附属伝染病棟完成、鉄筋ブロック造平屋建 456.90㎡
S30. 2. 4	給食、中央材料室増築、用途変更により179病床認可
S30. 3. 1	苫小牧市立病院と改称
S30. 11. 4	附属准看護婦養成所建設、鉄筋ブロック造 173.80㎡
S32. 7. 1	病棟及び診療棟を新築（鉄筋ブロック3階建 2,696.70㎡） 整形外科、皮膚泌尿器科、歯科を新設して9科となる 276病床の認可 同時に看護婦宿舎を新築（鉄筋ブロック3階建 919㎡ 70人収容）
S32. 10. -	基準看護実施、353病床認可
S33. 4. 1	苫小牧市立総合病院と改称
S33. 10. -	基準給食実施
S34. 11. 1	用途変更により342病床となる
S36. 4. 1	附属高等看護学院設置、定員45名
S36. 7. 1	北海道労災保険指定病院の指定を受ける
S37. 3. 31	准看護婦養成所閉鎖
S37. 4. 1	健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法（昭和33年厚生省告示177号）による 診療報酬点数を甲表に変更
S38. 10. 30	鉄筋コンクリート造3階建、高等看護学院宿舎完成 659.44㎡（55名収容）
S39. 3. 5	基準寝具実施
S40. 6. 30	錦岡分院休止
S41. 3. 26	3か年計画にて病院増築工事に着手
S41. 4. 30	沼ノ端分院休止
S41. 6. 1	用途変更により331病床となる
S41. 11. 24	救急病院の指定を受ける
S42. 4. 1	健康保険法に基づく診療報酬点数を乙表に変更
S42. 8. -	第1期計画工事の新病棟及び管理部内完成 8,563.89㎡ 同年10月 444病床の認可（隔離23床含む）
S42. 10. 1	事務分掌規定に理学療法科を加え、臨床検査室を臨床検査科とする
S43. 3. 25	皮膚科、泌尿器科を分離10科となる
S43. 7. -	第2期計画工事の診療棟完成 1,185.12㎡
S43. 10. -	看護婦宿舎増築、鉄筋コンクリート造2階建 335.44㎡（30名収容）
S45. 2. -	高等看護学院及び寄宿舎完成、鉄筋コンクリート造3階建 1,545.60㎡ 学院定員90名、寄宿舎90名（寄宿舎43名収容）
S46. 2. -	看護婦寄宿舎完成、鉄筋コンクリート4階建 1,238.34㎡（47名収容） （本建設により1人1室として97名収容可能となる）
S48. 5. 3	救急センター開設、514㎡
S49. 8. 1	人工腎臓透析室新設
S49. 10. 1	基準看護特二類認可
S50. 12. -	院内保育所新築、木造モルタル平屋 120.285㎡
S51. 3. -	放射線棟増築、鉄筋コンクリート3階建 595.01㎡
S51. 4. -	脳神経外科開設39床 11科となる
S53. 10. 1	夜間の受付を嘱託職員とする

年 月 日	項 目
S54. 4. -	麻酔科開設 12科となる
S55. 9. -	3か年計画にて病院増改築着手
S57. 3. -	新病棟完成、鉄筋コンクリート5階建 6, 885㎡
S57. 12. -	433病床の認可（隔離12床含む）
S58. 3. -	放射線科増築完成 117. 13㎡、中央病棟改修工事完成、東胆振地域センター病院指定
S62. 5. -	高気圧酸素治療室開設
H1. 2. -	基準看護特3類一部認可（第2、小児科、産婦人科病棟）
H3. 10. -	薬局調剤室増設、投薬窓口の変更、待合ホールの変更
H3. 12. -	医療廃棄物焼却炉導入
H4. 4. 1	健康保険法に基づく診療報酬点数を甲表に変更
H5. 2. 23	内視鏡室新設（1F）、麻酔科室移転（1F→3F）
H5. 5. -	第2、第4土曜日閉院
H5. 7. -	第5、第6内科病棟2分化、詰所新設
H5. 7. -	救急センター採光面積増設工事（天窓設置）
H5. 8. 1	病棟名の変更並びに病棟詰所の呼称の変更
H5. 10. 1	基準看護特3類一部認可（A-2, A-3, A-4, B-4, B-5, B-6, C-4, C-5, C-6, 救急センター計 337 床 →特3類、A-5, B-4 計 84 床 →特2類）
H6. 4. 1	医事課給食係を医局へ所管変え、栄養管理科に名称変更
H6. 8. 1	基準看護特3類全部認可（421床）
H6. 10. 1	新看護等に係る届出受理（2対1看護） 看護（A）加算
H6. 10. 1	西館1FでのMR I（磁気共鳴断層撮影装置）新規設置工事開始
H7. 1. 26	西館1FでのMR I（磁気共鳴断層撮影装置）設置工事完了により使用開始
H7. 2. 7	中央棟3階救急医療センター部分の脳神経外科を2分化して神経内科を増設 使用許可
H7. 3. 31	苫小牧市立総合病院附属高等看護学院学生寄宿舎用途廃止
H7. 4. 1	神経内科診療開始 13科となる
H7. 6. 15	神経内科診察室及び受付、準備室拡張工事終了により使用許可
H7. 9. 1	脳神経外科にて脳ドック検診開始
H8. 1. 1	病院歯科の施設基準算定開始
H8. 5. 1	X線骨密度測定装置室での診療開始
H9. 4. 1	医事課診療料金収納事務・夜間受付事務の委託化
H9. 4. 21	人工腎臓透析室で二部透析開始
H9. 7. 1	夜間ボイラー業務の委託化
H10. 2. 2	皮膚科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科・歯科で院外処方実施
H10. 4. 1	歯科口腔外科を新設し診療開始 14科となる
H10. 4. 1	ボイラー業務の委託化（日中も含め）
H10. 9. 1	外科・整形外科・脳神経外科・神経内科・泌尿器科で院外処方実施
H11. 4. 1	消化器科・循環器科を新設し診療開始 16科となる
H11. 4. 1	第二種感染症指定医療機関に指定され、感染症病床を4床設置
H12. 2. 16	看護業務の効率化を図る為、救急センターを外科病棟（A-2）内に吸収統合し、11病棟を10病棟に変更
H12. 4. 1	夜間専門嘱託看護婦を配置
H12. 7. 1	内科・消化器科・循環器科で院外処方実施
H13. 3. 31	看護婦寄宿舎を閉鎖
H13. 4. 1	初診患者に係る初診特定療養費（420円）の徴収実施
H13. 4. 1	物品器材管理システム（S P D）を導入
H13. 9. 6	ボランティア導入試行開始
H13. 9. 10	開放型病床の試行開始（内科系6床、外科系4床、小児科4床）
H13. 9. 28	地域周産期母子医療センターの認定
H14. 6. 1	新生児特定集中治療室設置
H14. 9. 1	体外衝撃波腎・尿管結石破碎装置導入

年 月 日	項 目
H15. 4. 1	呼吸器科を新設し診療開始 17科となる
H15. 5. 15	中央採血室の新設
H16. 4. 1	特定不妊治療指定医療機関指定（体外受精・顕微授精）
H16. 6. 1	院内全面禁煙
H17. 3. 5	附属高等看護学院閉校
H17. 4. 1	小児救急医療拠点病院の指定
H17. 7. 1	化学外来療法室の開設
H18. 4. 1	検体検査ブランチ化
H18. 7. 1	放射線科、リハビリテーション科を新設 19科となる
H18. 7. 1	セカンドオピニオン外来の開設
H18. 10. 1	苫小牧市立病院 開院 （一般病棟 378床、感染症病床 4床）
H19. 4. 1	土曜全面閉院実施
H19. 6. 4	中国秦皇島市港口病院と友好病院の締結
H19. 10. 1	新生児特定集中治療室6床認可
H20. 5. 20	放射線治療「リニアック」稼動開始
H20. 6. 16	ヘリポート整備
H20. 6. 24	地域医療連携ネットワークシステム稼動開始
H20. 11. 1	外来クラーク配置(医師事務作業補助体制加算算定開始)
H21. 4. 1	DPC対象病院となる
H21. 4. 1	組織機構改革（医療技術部、薬剤部、事務部ほか）
H22. 4. 1	内視鏡外科を新設 20科となる
H22. 7. 1	医事課内の地域医療連携室と医療福祉相談室を統合し、地域連携相談センター発足
H22. 8. 1	地域連携相談センター内のがん相談支援室を設置、緩和ケア外来を開設
H23. 4. 1	学資金貸与制度を開始
H23. 4. 1	東日本大震災に伴う医療救護班の派遣（第1回／宮城県気仙沼市）
H23. 5. 20	東日本大震災に伴う医療救護班の派遣（第2回／岩手県陸前高田市）
H23. 11. 1	災害拠点病院に指定
H24. 1. 1	専任看護師室を新設
H24. 4. 1	検査説明コーナー設置
H24. 12. 21	新生児特定集中治療室増床運用開始（6床→9床）
H25. 2. 1	コルボ外来を新設
H25. 3. 26	DMAT発足
H25. 4. 1	組織機構改革（医療安全対策室、感染制御室ほか）
H25. 4. 1	病理診断科を新設 21科となる
H25. 4. 1	北海道がん診療連携指定病院に指定
H25. 6. 1	東胆振医療情報連携ネットワークシステム（東胆振メディカルネット）に参加
H26. 3. 24	医療情報システムを更新
H26. 4. 1	新生児科を新設 22科となる
H26. 5. 7	入院支援センター開設
H26. 5. 27	室蘭、伊達、八雲の災害拠点病院5院と災害時における相互支援協定締結
H28. 2. 1	地域包括ケア病棟設置に伴い、病棟の配置変更
H28. 4. 1	形成外科開設 23科となる
H28. 8. 1	ハイケアユニット入院医療管理料算定開始
H28. 10. 30	新病院移転10周年記念イベントを開催
H30. 9. 6	胆振東部地震に伴うDMAT東胆振活動拠点本部の設置(9月9日まで活動)
R2. 2. 14	医局棟増築、プレキャストコンクリート造3階建 1492.66㎡
R2. 8. 1	新型コロナウイルス感染症重点医療機関に指定

年 月 日	項 目
R5. 4. 1	神経内科を脳神経内科に名称変更
R5. 4. 1	内視鏡外科を廃止し、消化器外科を新設
R5. 9. 1	紹介受診重点医療機関に選定
R6. 1. 11	令和6年能登半島地震に伴うDMAT隊の派遣（1月11日～1月19日／石川県七尾市）
R6. 1. 31	令和6年能登半島地震に伴うDMAT隊の派遣（1月31日～2月6日／石川県珠洲市）
R6. 2	苫小牧市立病院経営強化プラン策定
R6. 10. 1	患者サポートセンター開設
R6. 12. 1	小児病棟が一般病棟との混合病棟になる
R7. 9. 24	用途変更により372病床となる
R8. 4. 1	組織機構改革（経営戦略室、医療DX推進室ほか）

2 施 設 概 要

(1) 施設の状況

苫小牧市立病院は、昭和21年（1946年）10月11日に町立病院として創設され、内科など4科、26床で開設されました。

以後徐々に規模を拡大し、平成18年（2006年）10月に現在地の清水町へ移転、平成28年度には形成外科を新設し、現在は23科372床の体制で東胆振及び日高医療圏の高度医療を提供する中核病院の役割を担っています。



■ 敷地概要

建設敷地：苫小牧市清水町1丁目5番
敷地面積：41,602.57㎡
用途地域：第1種中高層住居専用地域
防火地域：指定なし
建ぺい率：60%
容積率：200%
道路巾員：東側 国道276号 36m

■ 建物概要

構造形式：鉄骨鉄筋コンクリート造
一部プレキャストコンクリート造
免震構造
階数：地上6階 搭屋1階
延床面積：30,096.68㎡(建築基準法による)
軒高：27.650m
建築物の高さ：28.950m
最高の高さ：34.400m

(2) 院内配置図

		(東)		(西)	各階床面積
					466.3㎡
6階	東 6 病棟 (601～622号室)		エレベーターホール	西 6 病棟 (651～672号室)	2,709.6㎡
5階	東 5 病棟 (501～522号室)			西 5 病棟 (551～575号室)	2,709.6㎡
4階	東 4 病棟 (401～422号室)			西 4 病棟 (451～472号室)	2,709.6㎡
3階	東 3 病棟 (301～320号室)			NICU・GCU	3,401.9㎡
2階	講堂 経営管理課 理容室 売店			ICU・CCU (10床) 手術室 人工透析室 リハビリ室 病理検査室 検体検査室	7,750.1㎡
	総合案内 医事課 薬剤部 救急外来 がん相談支援センター 患者サポートセンター			外来診察室 中央処置室 生理検査室 放射線技術科 内視鏡室 栄養相談室	
1階					
免震ピット					

(3) 病床数

病床数の推移

年月日	病床数 (床)					備 考
	総数	一般	結核	伝染	感染	
S21. 10. 11	26	26				町立病院として創設
S25. 8. 1	66	66				本幸町に新設
S27. 8. 1	163	111	52			結核病棟新設52床
S30. 2. 4	202	127	52	23		伝染病棟新設23床
S32. 7. 1	376	301	52	23		西館完成174床
S34. 11. 1	342	271	48	23		
S41. 6. 1	331	308		23		結核病棟廃止
S42. 10. 1	444	421		23		中央病棟完成113床増
S57. 12. 9	433	421		12		伝染病床11床減
H11. 4. 1	425	421			4	伝染病床を感染症病床4床へ
H18. 10. 1	382	378			4	清水町に移転
R7. 9. 24	372	368			4	10床減

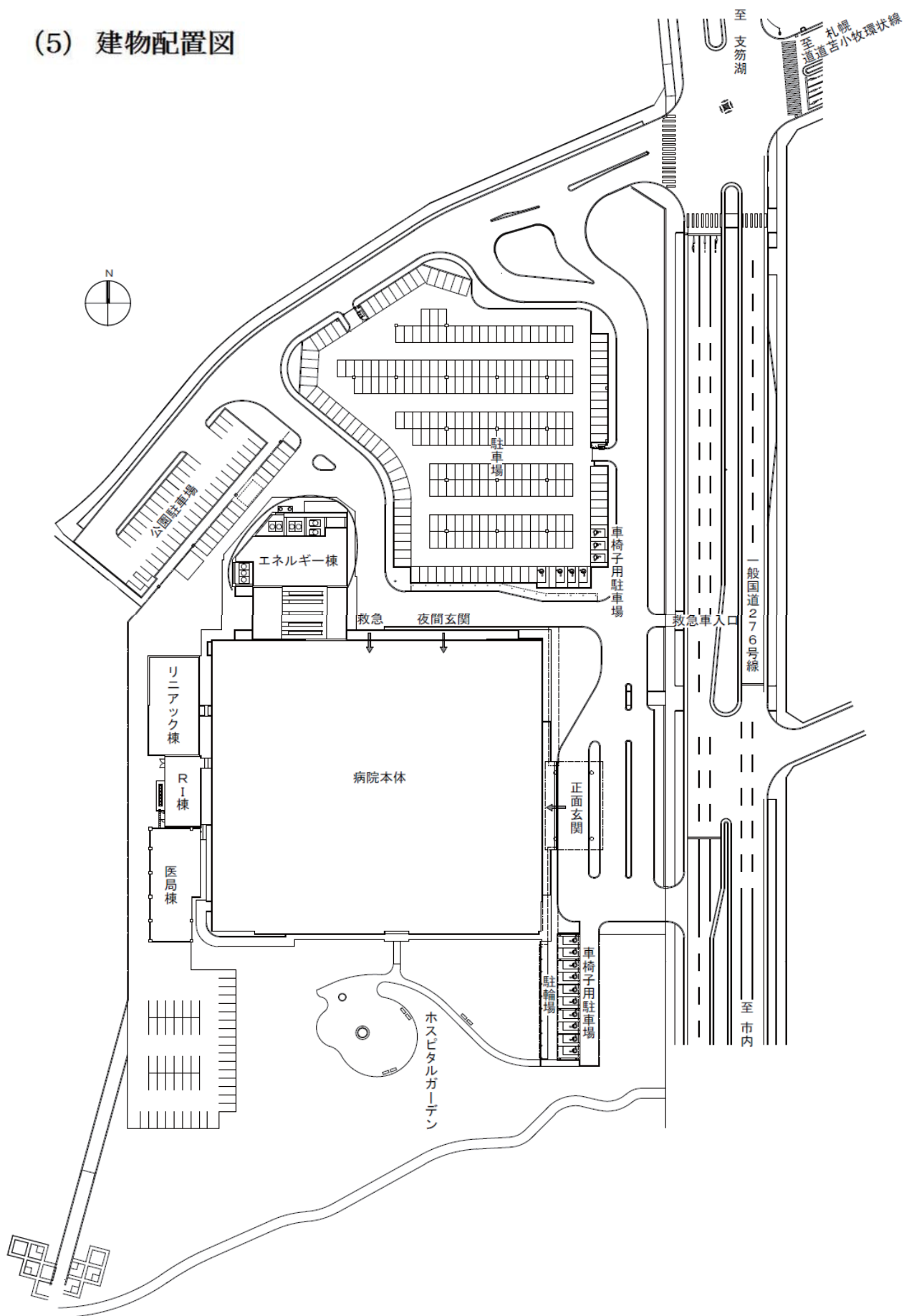
(4) 診療科目

内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・脳神経内科・小児科・新生児科・
外科・消化器外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・
産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・病理診断科・
麻酔科・歯科・歯科口腔外科 (23科)

診療科の推移

年月日	項 目
S21. 10. 11	内科・外科・小児科・耳鼻科の4科で町立病院を創設する。
S26. 3. -	産婦人科を新設して5科となる。
S26. 4. -	眼科を新設して6科となる。
S32. 7. 1	整形外科・皮膚泌尿器科、歯科を新設し9科となる。
S43. 3. 25	皮膚科・泌尿器科を分離して10科となる。
S51. 4. -	脳神経外科を新設して11科となる。
S54. 4. -	麻酔科を新設して12科となる。
H7. 4. 1	神経内科を新設して13科となる。
H10. 4. 1	歯科口腔外科を新設して14科となる。
H11. 4. 1	消化器科・循環器科を新設して16科となる。
H15. 4. 1	呼吸器科を新設して17科となる。
H18. 7. 1	放射線科・リハビリテーション科を新設して19科となる。
H22. 4. 1	内視鏡外科を新設して20科となる。
H25. 4. 1	病理診断科を新設して21科となる。
H26. 4. 1	新生児科を新設して22科となる。
H28. 4. 1	形成外科を新設して23科となる。
R5. 4. 1	消化器外科を新設（内視鏡外科を廃止） 神経内科を脳神経内科に名称変更

(5) 建物配置図



(6) 施設基準届出一覧

届出事項	受理番号	開始年月日
情報通信機器を用いた診療に係る基準	(情報通信) 第98号	R4. 4. 1
医療DX推進体制整備加算	(医療DX) 第1273号	R6. 6. 1
地域歯科診療支援病院歯科初診料	(病初診) 第89号	H31. 3. 1
歯科外来診療医療安全対策加算 2	(外安全 2) 第892号	R7. 6. 1
歯科外来診療感染対策加算 4	(外感染 4) 第18号	R7. 6. 1
一般病棟入院基本料 (急性期 1)	(一般入院) 第8952号	R6. 12. 1
総合入院体制加算 3	(総合 3) 第68号	R6. 10. 1
救急医療管理加算	(救急医療) 第87号	R2. 4. 1
超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第79号	R7. 7. 1
診療録管理体制加算1	(診療録 1) 第33号	R6. 7. 1
医師事務作業補助体制加算1	(事補1) 第817号	R6. 12. 1
急性期看護補助体制加算 (25対 1 (5割以上) ・夜間100対 1・夜間看護体制加算・看護補助体制充実加算 1)	(急性看護) 第2137号	R6. 12. 1
看護職員夜間配置加算 (看護職員夜間16対 1配置加算 1)	(看護夜配) 第636号	R7. 12. 1
療養環境加算	(療) 第2186号	R6. 12. 1
重症者等療養環境特別加算	(重) 第1449号	R7. 12. 1
栄養サポートチーム加算	(栄養チ) 第12号	H22. 4. 1
医療安全対策加算1 (医療安全対策地域連携加算 1)	(医療安全 1) 第528号	R2. 4. 1
感染対策向上加算1 (指導強化加算・抗菌薬適正使用体制加算)	(感染対策1) 第170号	R7. 1. 1
患者サポート体制充実加算	(患者サポ) 第331号	H28. 4. 1
重症患者初期支援充実加算	(重症初期) 第3号	R4. 4. 1
褥瘡ハイリスク患者ケア管理加算	(褥瘡ケア) 第37号	H21. 7. 1
ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第121073号	H21. 4. 1
ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第95号	H21. 4. 1
後発医薬品使用体制加算 1	(後発使 1) 第451号	R4. 4. 1
データ提出加算 (2ーイ (200床以上の病院))	(データ提) 第187号	H24. 10. 1
入退院支援加算 (加算 1、入院時支援加算 ・地域連携診療計画加算・総合機能評価加算)	(入退支) 第241616号	R6. 10. 1
医療的ケア児 (者) 入院前支援加算	(医ケア支) 第1号	R6. 6. 1
認知症ケア加算 (加算 1)	(認知ケア) 第853号	R6. 3. 1
せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第47号	R2. 4. 1
精神疾患診療体制加算	(精疾診) 第35号	H28. 4. 1
地域医療体制確保加算	(地医確保) 第128号	R6. 12. 1
ハイケアユニット入院医療管理料 1	(ハイケア 1) 第66号	R6. 10. 1
新生児特定集中治療室管理料2	(新 2) 第31号	R7. 6. 1
新生児治療回復室入院医療管理料	(新回復) 第14号	H27. 11. 1
小児入院医療管理料 3 (注 7 に規定する加算 (養育支援体制加算))	(小入 3) 第107号	R6. 12. 1
入院時食事療養/生活療養 (I)	(食) 第1636号	H18. 10. 1
外来栄養食事指導料の注 2 に規定する基準	(外来食指) 第14号	R2. 4. 1
糖尿病合併症管理料	(糖管) 第54号	H20. 12. 1
がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第152号	H22. 9. 1
がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第195号	R4. 4. 1
がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第18号	H26. 4. 1
がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第15号	H26. 4. 1
がん患者指導管理料二	(がん指二) 第2号	R2. 4. 1
糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第106号	H27. 2. 1

届出事項	受理番号	開始年月日
婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第141号	R2. 8. 1
院内トリアージ実施料	(トリ) 第64号	H29. 4. 1
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する 救急搬送看護体制加算(救急搬送看護体制加算1)	(救搬看体) 第121号	R2. 4. 1
外来腫瘍化学療法診療料1	(外化診1) 第191号	R6. 10. 1
連携充実加算(外来腫瘍化学療法診療料1 注8)	(外化連) 第76号	R4. 4. 1
ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第979379号	H29. 7. 1
療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	(両立支援) 第8号	R2. 4. 1
肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第91号	H22. 4. 1
薬剤管理指導料	(薬) 第779号	H22. 4. 1
地域連携診療計画加算	(地連計) 第11号	H28. 4. 1
医療機器安全管理料1	(機安1) 第170号	H20. 9. 1
歯科治療時医療管理料	(医管) 第158号	H18. 10. 1
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護 ・指導料の注2	(在看) 第49号	H26. 2. 1
在宅療養後方支援病院	(在後病) 第31号	R4. 6. 1
持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する 持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	(持血測1) 第37号	H27. 1. 1
遺伝学的検査の注1に規定する施設基準	(遺伝検1) 第33号	H30. 7. 1
BRCA1／2 遺伝子検査	(BRCA) 第127号	R4. 4. 1
先天性代謝異常症検査	(先代異) 第30号	R4. 10. 1
H P V 核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(H P V) 第197号	H26. 4. 1
検体検査管理加算(Ⅱ)	(検Ⅱ) 第71号	H20. 4. 1
遺伝カウンセリング加算	(遺伝カ) 第45号	R5. 5. 1
ヘッドアップティルト試験	(ヘッド) 第12号	H24. 4. 1
神経学的検査	(神経) 第530号	R5. 10. 1
コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第853号	H29. 4. 1
小児食物アレルギー負荷検査	(小検) 第20号	H18. 10. 1
前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	(前立腺) 第6号	R5. 11. 1
画像診断管理加算1	(画1) 第119号	H31. 4. 1
C T 撮影及びMR I 撮影	(C・M) 第2550号	H29. 10. 1
C T 撮影及びMR I 撮影	(C・M) 第130109号	H30. 11. 1
C T 撮影及びMR I 撮影	(C・M) 第130327号	R3. 2. 1
冠動脈C T 撮影加算	(冠動C) 第110号	R1. 8. 1
冠動脈C T 撮影加算	(冠動C) 第114号	R3. 2. 1
心臓MR I 撮影加算	(心臓M) 67号	H27. 8. 1
心臓MR I 撮影加算	(心臓M) 87号	H29. 8. 1
心臓MR I 撮影加算	(心臓M) 89号	H29. 10. 1
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第34号	H22. 4. 1
外来化学療法加算1	(外化1) 第347号	R6. 10. 1
無菌製剤処理料	(菌) 第251号	H20. 4. 1
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)(初期加算)	(心Ⅰ) 第59号	H24. 4. 1
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)(初期加算)	(脳Ⅰ) 第225号	H24. 4. 1
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)(初期加算)	(運Ⅰ) 第339号	H24. 4. 1
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)(初期加算)	(呼Ⅰ) 第274号	H24. 4. 1
摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2	(摂嚥回2) 第6号	R4. 4. 1
がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第32号	H24. 8. 1
歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第198号	H26. 4. 1

届出事項	受理番号	開始年月日
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1	(医処休) 第63号	R7. 4. 1
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の時間外加算1	(医処外) 第64号	R7. 4. 1
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の深夜加算1	(医処深) 第63号	R7. 4. 1
歯科点数表第2章第8部処置の通則第6号に掲げる処置の休日加算1	(歯処休) 第8号	R4. 4. 1
歯科点数表第2章第8部処置の通則第6号に掲げる処置の時間外加算1	(歯処外) 第7号	R4. 4. 1
歯科点数表第2章第8部処置の通則第6号に掲げる処置の深夜加算1	(歯処深) 第7号	R4. 4. 1
人工腎臓（慢性維持透析を行った場合1）	(人工腎臓) 第141号	H30. 4. 1
導入期加算1	(導入1) 第120号	H30. 4. 1
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第449号	R5. 1. 1
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第125号	H28. 7. 1
ストーマ合併症加算	(スト合) 第59号	R6. 6. 1
CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	(歯CAD) 第909号	H26. 7. 1
緊急穿頭血腫除去術	(緊穿除) 第2号	R6. 6. 1
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術	(脳刺) 第36号	H18. 12. 1
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第52号	H19. 1. 1
癒着性脊髄くも膜炎手術（脊髄くも膜剥離操作を行うもの）	(癒脊膜) 第5号	R4. 4. 1
緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの））	(緑内イ) 第26号	R4. 9. 1
緑内障手術（緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術））	(緑内眼ド) 第83号	R4. 9. 1
緑内障手術（濾過胞再建術（needle法））	(緑内ne) 第30号	R4. 4. 1
上顎骨形成術（骨移動に伴う場合に限る。）（歯科）、 下顎骨形成術（骨移動に伴う場合に限る。）（歯科）	(歯顎移) 第16号	H24. 12. 1
内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、 内視鏡下パセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）、 内視鏡下副甲状腺（上皮小体）腺腫過形成手術	(内下) 第5号	H28. 10. 1
内視鏡下甲状腺悪性腫瘍手術	(内甲悪) 第3号	H31. 3. 1
乳癌センチネルリンパ節生検加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）	(乳セ1) 第25号	H22. 4. 1
乳癌センチネルリンパ節生検加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）	(乳セ2) 第27号	H22. 4. 1
乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	(乳腺ラ) 第2号	R6. 6. 1
経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	(経特) 第135号	R6. 6. 1
経皮的中隔心筋焼灼術	(経中) 第30号	H24. 11. 1
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第253号	H18. 10. 1
ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	(ペリ) 第44号	R4. 11. 1
大動脈バルーンパンピング法（IABP法）	(大) 第119号	H18. 10. 1
腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）	(腹リ傍側) 第7号	R4. 4. 1
骨盤内悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法	(骨盤ラ) 第1号	R6. 6. 1
バルーン閉塞下逆行性経静脈の塞栓術	(バ経静脈) 第13号	H30. 4. 1
体外衝撃波胆石破碎術	(胆) 第30号	H25. 8. 1
腹腔鏡下肝切除術	(腹肝) 第70号	R5. 4. 1
体外衝撃波膵石破碎術	(膵石破) 第17号	H30. 7. 1
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第48号	H26. 4. 1
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	(腹結悪支) 第17号	R6. 6. 1
腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	(腹直腸切支) 第23号	R4. 5. 1
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	(腎) 第47号	H18. 10. 1
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの） 及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	(腹腎尿支器) 第40号	R5. 7. 1
腹腔鏡下腎盂形成術	(腹腎形支) 第17号	R7. 3. 1
膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）	(膀胱ハ間) 第22号	H22. 4. 1

届出事項	受理番号	開始年月日
尿道狭窄グラフト再建術	(尿狭再) 第4号	R6. 6. 1
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第22号	R2. 3. 1
腹腔鏡下膣式子宮全摘術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹膣子内支) 第18号	R5. 4. 1
医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算 1	(医手休) 第62号	R7. 4. 1
医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算 1	(医手外) 第61号	R7. 4. 1
医科点数表第2章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算 1	(医手深) 第62号	R7. 4. 1
病理診断管理加算 1	(病理診) 第80号	R8. 4. 1
悪性腫瘍病理組織標本加算	(病悪組) 第57号	R8. 4. 1
歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の休日加算 1	(歯手休) 第5号	H27. 10. 1
歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の時間外加算 1	(歯手外) 第5号	H27. 10. 1
歯科点数表第2章第9部手術の通則第9号に掲げる手術の深夜加算 1	(歯手深) 第5号	H27. 10. 1
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	(胃瘻造) 第145号	H26. 4. 1
周術期栄養管理実施加算	(周栄管) 第9号	R4. 4. 1
輸血管理料Ⅱ	(輸血Ⅱ) 第95号	H24. 4. 1
輸血適正使用加算	(輸適) 第33号	H24. 4. 1
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	(造設前) 第121号	H27. 7. 1
麻酔管理料 (Ⅰ)	(麻管Ⅰ) 第1778号	R8. 4. 1
高エネルギー放射線治療	(高放) 第32号	H22. 4. 1
クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第4550号	H18. 10. 1
看護職員処遇改善評価料 6 4	(看処遇) 第9号	R8. 4. 1
外来・在宅ベースアップ評価料 (Ⅰ)	(外在ベⅠ) 第872号	R6. 6. 1
口腔病理診断管理加算 1	(口病診1) 第22号	R8. 4. 1
歯科外来・在宅ベースアップ評価料 (Ⅰ)	(歯外在ベⅠ) 第333号	R6. 6. 1
入院ベースアップ評価料91	(入ベ) 第8号	R8. 4. 1
酸素の購入単価	(酸単) 第43408号	R6. 4. 1
精密触覚機能検査	(精密触覚) 第62号	R7. 9. 1
入院医療に係る特別の療養環境の提供	(入療養提供) 第2672号	R6. 3. 1
特定機能病院、地域医療支援病院及び外来機能報告対象病院の初診	(大病院初診) 第52号	R6. 3. 1
特定機能病院、地域医療支援病院及び紹介受診重点医療機関の再診	(大病院再診) 第52号	R6. 3. 1
入院期間が180日を超える入院	(超過入院) 第2140号	R1. 10. 1
う蝕に罹患している患者の指導管理	(う蝕管理) 第390号	R1. 10. 1

※令和8年4月1日現在

(7) 機関指定一覧

臨床研修病院
災害拠点病院（地域災害医療センター）
災害派遣医療チーム北海道DMA T 指定病院
救急告示病院
東胆振地域センター病院
北海道がん診療連携指定病院
地域周産期母子医療センター
北海道小児地域医療センター
第二種感染症指定医療機関
診療・検査医療機関
感染症法結核指定医療機関
母子保健法未熟児養育医療指定医療機関
先天性血液凝固因子障害等治療研究業務委託医療機関
ウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療給付事業業務委託契約医療機関
指定小児慢性特定疾病医療機関
小児科兼インフルエンザ定点指定届出機関
保険医療機関
国民健康保険療養取扱機関
労災保険指定医療機関
生活保護法指定医療機関
指定自立支援医療機関（更生医療・育成医療・精神通院医療）
児童福祉法助産施設
難病医療費助成指定医療機関
原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関
原子爆弾被爆者認定疾病指定医療機関
眼科定点指定届出機関
基幹定点届出機関
母体保護法指定医師が配置されている医療機関
肝疾患に関する専門医療機関
難病医療協力病院

※令和8年4月1日現在

(8) 専門医(認定医)教育施設等一覧

臨床研修病院
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本内科学会認定医制度教育関連病院
日本リウマチ学会教育施設
日本循環器学会専門医研修施設
日本心血管インターベンション治療学会研修施設
日本消化器病学会専門医制度認定施設
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
日本肝臓学会専門医制度関連施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本乳癌学会関連施設
日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設
日本小児科学会専門医研修施設
日本周産期・新生児医学会周産期新生児専門医暫定指定研修施設
日本周産期・新生児医学会周産期母体・胎児専門医暫定指定研修施設
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
母体保護法指定医師研修機関
日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本透析医学会専門医制度教育関連施設
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本病理学会登録施設
日本臨床細胞学会教育研修施設認定病院
日本臨床細胞学会施設認定病院
日本口腔外科学会専門医制度准研修施設
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関

※令和8年4月1日現在

(9) 主要購入医療機器一覧

医療機器名	名 称 ・ 型 式 等	購入年月
手術支援ロボット	ダビンチX	令和元年 6月
X線撮影装置	結石破碎装置 エダップテクノメド SONOLITH PRACTICE	平成14年 8月
	移動型撮影装置 日立 sirius star	平成18年 3月
	オルソパントモ装置 モリタ Veraview epocs	平成18年 6月
	透視撮影装置 日立 CUREVISTA	平成24年 9月
	血管造影装置 フィリップス Allura Clarity FD20C	平成26年12月
	フラットパネルディテクターシステム 富士 CALNEO Smart	平成27・28年
	R I 装置 シーメンス Symbia Evo Excel	平成28年 2月
	X線TVシステム 島津 SONIALVISION G4	平成29年 3月
	MRI装置 フィリップス Ingenia 1.5T	平成29年 9月
	X線CT装置 フィリップス IQon Spectral CT	平成30年10月
	血管造影装置 島津 Trinias B8	令和 3年 1月
	X線CT装置 フィリップス CT5000 Ingenuity	令和 3年 1月
	一般撮影装置 富士 BENE0-eX	令和 3年 3月
	移動型撮影装置 日立 tiara	令和 3年 3月
	一般撮影装置 富士 BENE0-eX	令和 3年12月
	移動型撮影装置 富士 BENE0-fX	令和 3年12月
	X線骨密度測定装置 東洋メディック Horizon-W	令和 4年 3月
	乳房撮影装置 富士 AMULET Innovality	令和 4年10月
	外科用イメージ装置 フィリップス Zenition 70	令和 5年 3月
	一般X線装置 富士フイルムヘルスケア Radnext 50	令和 6年 2月
	X線透視診断装置 島津 SONIALVISION G4 LX edition	令和 6年 9月
心 電 計	心電計 日本光電 ECG-1550	平成23年 9月
	心電計 日本光電 Cardiofax G	平成26年 9月
	心電計 日本光電 ECG-2550	令和 3年 9月
輸血及び輸液 のための設備	シリンジポンプ テルモ TE-351	平成28～令和元年
	輸液ポンプ テルモ TE-281A	平成29・令和元～3年
	輸液ポンプ スミスマディカル CADD LEGACY	平成30年 6月
	輸液ポンプ テルモ TE-281A	令和3年・4年
	シリンジポンプ テルモ TE-SS835T	令和 6年 3月
	シリンジポンプ テルモ TE-SS835N	令和 6年 3月
除 細 動 器	自動体外式除細動器 フクダ電子 ハートスタートHS1	平成27年 7月
	除細動器 日本光電 TEC-5631	平成27～令和元年・令和4年
人工呼吸器	新生児・小児用人工呼吸器 ドレーゲルメディカル ベビーログVN500	平成26・30年
	人工呼吸器 コヴィディエン PB980	平成28・令和3年
	人工呼吸器（ポータブル） IMI Monnal T60	平成27年 6月
	新生児人工呼吸器 フクダ電子 SERVO u	平成28年 3月
	人工呼吸器（ポータブル） IMI Monnal T60	令和3年・4年
	新生児・小児用人工呼吸器 ドレーゲルメディカル ベビーログVN600	令和 3年 2月
	新生児人工呼吸器 フクダ電子 SERVO n	令和 3年 3月
	人工呼吸器 日本光電 NKV-330	令和 3年 3月
	陽圧式人工呼吸器 フィリップス V60	令和 3年11月
	人工呼吸器 コヴィディエン PB980S	令和 3年12月

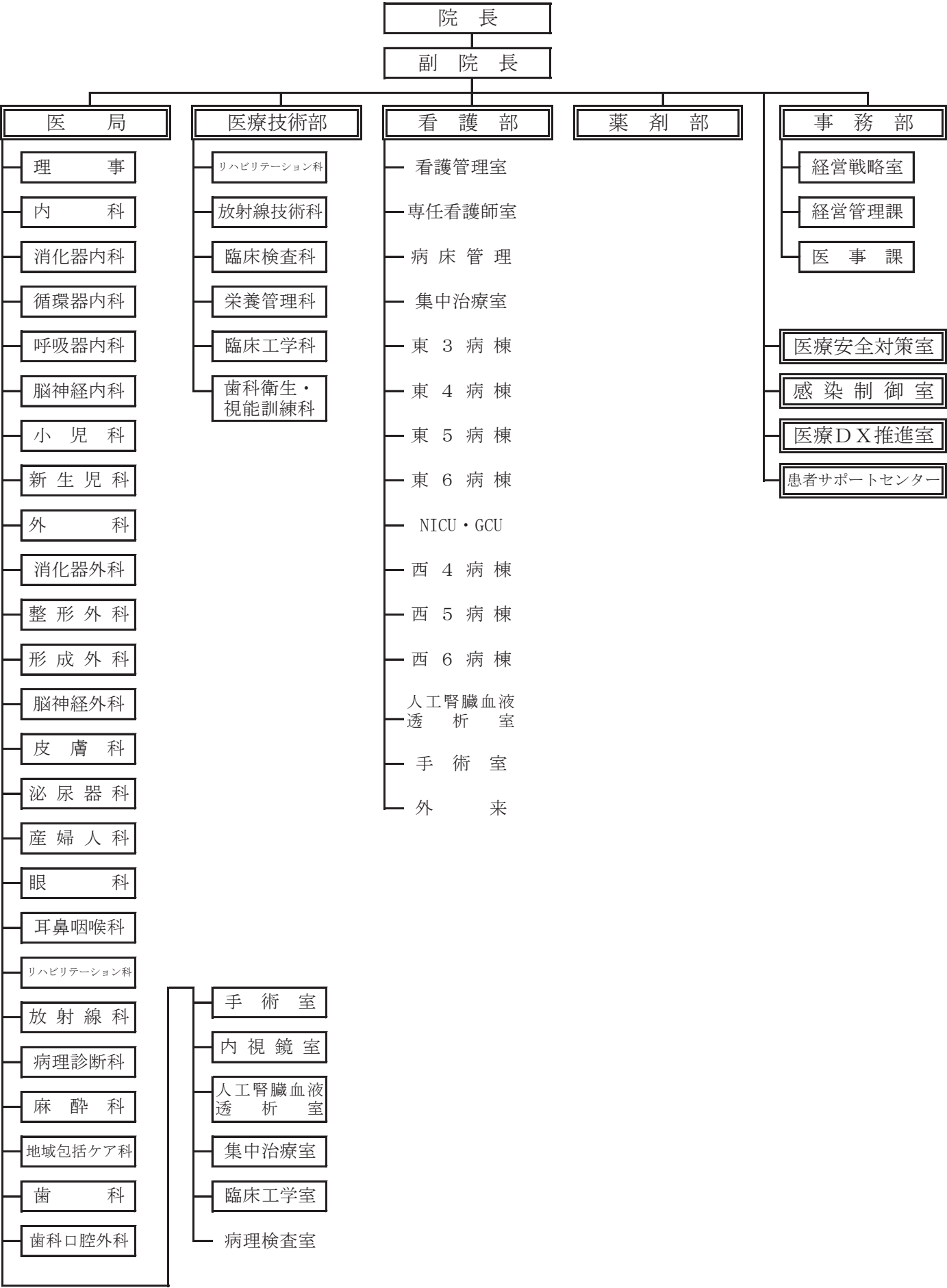
医療機器名	名 称 ・ 型 式 等	購入年月
そ の 他	グリーンレーザー ルミナス Spectra	平成18年 9月
	自動血圧監視装置 日本光電 OPV-1512	平成18年 9月
	医療用放射線治療システム バリアン CLINAC-iX	平成19年 7月
	血管内超音波診断装置 テルモ VISI WAVE	平成21年 2月
	耳鼻咽喉科手術用顕微鏡 カールツァイス OPMI Pentero	平成23年 2月
	手術室内視鏡機器 オリンパス Visera Pro	平成23年 3月
	超音波ガストロビデオスコープ オリンパス EU-ME1	平成24年11月
	腹部超音波診断装置 東芝 Aplio 500	平成24年11月
	長時間心電図解析装置 日本光電 DSC-3300	平成25年 3月
	超音波診断装置 GEヘルスケア Vivid E9	平成26年 3月
	眼科手術用顕微鏡 カールツァイス OPMI LUMERA700	平成26年 7月
	副鼻腔手術内視鏡システム カールストルツ イメージワン	平成26年12月
	超音波診断装置 東芝メディカルシステムズ Aplio400 Platinum	平成27・28年
	内視鏡システム オリンパス EVIS LUSERA ELITE	平成27年 3月
	脳神経外科手術用顕微鏡 カールツァイス OPMI ペンテロー900	平成27年 6月
	内視鏡用超音波観測装置 オリンパス EU-ME2	平成27年 8月
	ナビゲーションシステム 日本メドトロニック S7	平成28年 3月
	眼科用レーザー光凝固装置 トプコン PASCAL TWINSTAR	平成28年10月
	術中神経モニタリングシステム 日本メドトロニック NIM-Eclipse	平成29年 1月
	超音波画像診断装置 フィリップス EPIQ7G	平成29年 9月
	セントラルモニタ 日本光電 CNS-6201	平成30年 8月
	透析液供給・粉末自動溶解装置	令和元年 7月
	超音波画像診断装置 キヤノンメディカルシステムズ Aplio Verifia	令和 2年12月
	メラ遠心血液ポンプシステム 泉工医科工業 HCS-CFP	令和 2年12月
	多用途透析装置 ニプロ NCV-3	令和 3・4年
	超音波画像診断装置 キヤノンメディカルシステムズ Aplio i800	令和 3年 2月
	微生物分類同定分析装置 日本BD MALDI パイオタイパーシステム	令和 3年 3月
	超音波画像診断装置 キヤノンメディカルシステムズ Aplio i700 CV	令和 3年 3月
	内視鏡システム オリンパス VISERA ELITE II	令和 3年 3月
	高気圧酸素治療装置 セクリスト 3300HJ	令和 3年10月
	3次元眼底画像撮影装置 トプコン DRI OCT Triton Plus	令和 3年11月
	全身麻酔装置 GEヘルスケア Carestation650S	令和 4・5年
	手術用照明器 ドレーゲル Polaris600	令和 4・5・7年
	メラ遠心血液ポンプシステム 泉工医科工業 HCS-CFP	令和 4年 1月
	超音波診断装置 キヤノンメディカルシステムズ Aplio a Verifia	令和 4年 3月
	超音波診断装置 富士 ARIETTA750SE	令和 4年 3月
	超音波診断装置 キヤノンメディカルシステムズ Aplio a550	令和 4年 3月
	超音波白内障手術装置 AMOジャパン VERITAS	令和 4年 7月
	大動脈バルーンポンプ ゲディング CARDIOSAVE-H	令和 4年 8月
	3次元画像解析システム 富士 SYNAPSEVINCENT	令和 4年12月
	生体情報モニタシステム フィリップス IntelliVue MX750	令和 5・6年
	病理システム 正晃テック Webpath	令和 5年 3月
	眼科カルテシステム トプコン IMAGEnet eカルテ V3	令和 5年 1月
	4K腹腔鏡カメラシステム 日本ストライカー 1688AIM	令和 5年 3月
	セントラルモニタ フクダ電子 DSC-8730	令和 5年 6月
	全自動錠剤分包機 トーショー Ci-2680	令和 5年10月
	2層検出器CT装置用画像処理ワークステーション フィリップス	令和 5年12月

医療機器名	名 称 ・ 型 式 等	購入年月
	手術支援システム 日本光電 プライムガイア	令和 6年 3月
	神経機能検査装置 日本光電 MEE-2000	令和 6年 3月
	水蒸気治療システム Boston Scientific MX750	令和 6年 5月
	超音波画像診断装置 GEヘルスケア・ジャパン Voluson S10	令和 6年 9月
	微生物検査/感染管理システム KDアイコンズ	令和 7年 3月
	採血支援システム・RFID検体情報統括管理システム テクノメディカ	令和 7年 3月
	セントラルモニタ 日本光電 WEP-1650	令和 7年 6月
	脳波計 日本光電 EGG-1260	令和 8年 3月
	生理検査システム 日本光電 PrimeVita	令和 8年 3月
	大型洗浄乾燥装置 エムエス LC80/2	令和 8年 3月
	Dual-AIエンジン搭載型次世代高速撮像技術システム フィリップス SmartSpeed Precise	令和 8年 3月

※令和 8 年 4 月 1 日現在

3 組 織

(1) 病院組織図



(2) 院内管理運営組織

○:庶務担当

名 称		目 的／(開催)
運営に関する会議		
1 運営管理者会議	病院にとって重要な案件についての方向付けを協議 ○経営管理課	(週1回)
2 全体管理者会議	病院事業の運営事項に関する事項を調査・研究し、事業経営の改善を図る。 ○経営管理課	(月1回)
職種に関する会議		
3 診療科代表者会議	医局の諸問題の協議・連絡調整 ○経営管理課	(月1回)
4 看護部運営会議	看護部組織を円滑に運営し、看護部組織に様々な提案を提示し、病院理念実現を図る。 ○看護部	(毎週火曜日)
4-1 看護師長会	看護部門の諸問題の協議・連絡調整	
5 事務局会議	事務部の諸問題の協議・連絡調整 ○経営管理課	(必要の都度)
診療に関する委員会		
6 薬事委員会	薬事・診材について、適正かつ合理的な運営を図る。 ○薬剤部	(月1回)
6-1 診療材料検討部会	診療材料に関する情報などについて調査、協議を行い、診療材料の適正かつ合理的な運営を図る。 ○経営管理課総務係	(月1回)
7 医療倫理委員会	社会通念上倫理的判断を必要とする医療に関し、倫理的規範に基づきその範囲及び解釈の基準の適正を図る。 ○経営管理課総務係	(必要の都度)
8 感染対策委員会	院内感染の発生予防と有効な対策を立案・審査し、安全な医療の提供体制の確保を図る。 ○感染制御室	(月1回)
8-1 感染防止対策実動チーム会	「院内感染予防の手引き」の実践と普及により、院内感染防止の徹底を図る。 ○感染制御室	(月1回)
9 救急診療委員会	救急医療運営の必要事項等の検討。 ○経営管理課総務係	(月1回)
9-1 BLSチーム	職員を対象としたBLS講習を行い、全ての職員が一定のライフサポートができるようにする。	(月1回)
10 褥瘡対策委員会	院内における褥瘡の予防と対策について討議、検討し対策の効率的な推進を図る。 ○創傷管理専任看護師	(年3回)
10-1 褥瘡対策チーム部会	褥瘡対策の実践と周知のため、褥瘡対策チーム部会を設置する。 ○看護部・創傷管理担当看護師	(月1回)
11 緩和ケア委員会	当院または地域のPt・Faががん診断された時から質の高い緩和ケアが提供できるよう推進を図る。 ○経営管理課総務係・医事課情報管理係	(年3回程度)
11-1 緩和ケア実践部会	がんPt・FaのQOL維持向上を目指し、多職種チームが質の高い緩和ケアの提供を目的とする。	(月1回)
12 認知症ケア委員会	当院における認知症患者に対する対応力や医療の質の向上を図る。 ○医事課	(年1回)
13 がん化学療法委員会	組織横断的なチーム医療を構築し、安全かつ効果的ながん化学療法を提供する。 ○医事課相談係	(月1回)
14 院内がん登録委員会	院内がん登録の実施と諸問題の協議を行ない、業務の円滑な推進に資する。 ○診療情報管理室	(必要の都度)
15 キャンサーボード	エビデンスに基づいた有効性の高い集学的治療法を決定し、疾患の種類や病期、合併症治療さらには患者さんの意思を尊重した最適で包括的な治療方針を提示・実践して行うことを目的とする。 ○医局	
16 クリニカルパス委員会	クリニカルパスの推進により医療の質の標準化、在院日数の平準化等を進め、質の高い医療提供を目的とする。 ○看護管理室	(月1回)
17 DPC委員会	DPCの適正な導入、運用を進めるための調査・検討を行う。 ○医事課	(年2回)
18 栄養管理委員会	患者給食について、適正かつ合理的な運営を図る。 ○栄養管理科	(月1回)
19 NST委員会	患者の栄養について、適正な投与内容の検討及び提言をし、治療効果を高め、在院日数短縮につなげる。 ○栄養管理科	(月1回)
20 輸血療法委員会	輸血療法及び血液製剤使用に関わる諸問題を審議し、適正な輸血療法を推進する。 ○臨床検査科	(年6回)
21 臨床検査運営委員会	臨床検査の運用、精度管理及び検査などの適正化に関する調査・審議を目的とする。 ○臨床検査科	(必要の都度)
22 診療記録管理委員会	診療記録の保管、管理、帳票様式、編集等について調査、検討し効率的な運用を図る。 ○診療情報管理室	(必要の都度)
22-1 監査部会	苫小牧市立病院診療記録記載指針に沿って、医師の診療記録の院内監査を行う。 ○診療情報管理室	(必要の都度、年5回前後)
23 保険請求対策委員会	請求漏れ防止策、査定減対策等、適正診療のための検討を行う。 ○医事課情報管理係	(必要の都度)
23-1 保険請求対策実践部会	情報の収集、調査研究、査定動向の把握と対策の検討その他保険請求に関すること。 ○医事課情報管理係	(月1回)
24 医療安全対策委員会	医療事故防止のための対策の検討及び発生した医療事故の再発防止策を検討し、医療安全の確保を図る。 ○医事課	(月1回)
24-1 リスクマネージャー部会	インシデント・アクシデントの原因の分析、予防策の検討及び提言。 ○医事課	(月1回)
25 院内医療事故調査委員会	重大な医療事故・紛争の対応・再発防止策の検討する。 ○医事課	(必要の都度)
26 ドナーアクション委員会	移植にかかわる知識を広く院内に普及させるとともに委員と院内職員が連携し倫理的配慮を図りつつ、臓器提供、摘出及び移植等が円滑に実施されることに寄与する。 ○経営管理課総務係	(年2回)
27 医療ガス管理委員会	医療ガス設備の点検、調査、取扱いなどを通し、安全確保と事故防止の徹底を図る。 ○経営管理課施設係	(年1回)
28 手術室運営委員会	手術室の安全管理、感染防止、機械・備品の整備等協議し、適正な運営を図る。 ○看護部手術室	(月1回)

名 称		目 的／(開 催)
29	集中治療室運営委員会	集中治療室での患者管理の安全と適正な運営を図る。 ○看護部集中治療室 (隔月)
30	リハビリテーション運営委員会	患者、家族及び経営の視点に立ったリハビリテーション医療のあり方に関して課題・問題点等を話し合い、良質な医療提供を構築する。 ○リハビリテーション科 (年2回)
31	地域医療連携委員会	地域医療機関、福祉・介護施設地域医療連携を推進するため諸問題を協議する。 ○地域医療連携室 (年1回)
31-1	地域連携バス部会	連携バス運用に関する院内での協議、連携する保健医療機関との会合を行う。 ○地域医療連携室 (年3回)
32	ボランティア支援委員会	市民に愛される病院作り、患者や家族のふれあい等を通じてやさしい環境を提供するなど病院ボランティアの運営を推進する。 ○経営管理課 (必要の都度)
33	透析機器安全管理委員会	透析装置及び透析液水準の安全を図り、患者の安全を確保する。 ○経営管理課施設係 (年2回)
34	苫小牧市立病院虐待対応委員会	虐待被害を早期に発見し、病院としての対応方針を明確にし、被害者支援を推進する。 ○地域医療連携室 (年1回)
35	医療機器安全管理委員会	医療機器の安全管理を行い、適正な運営を図る。 ○経営管理課財務係 (必要の都度)
36	医療放射線安全管理委員会	医療放射線に係る安全管理及び適正な運営を図る。 ○放射線科 (必要の都度)
広報に関する委員会		
37	広報委員会	広報誌の作成、ホームページの更新等により、病院PRの充実を図る。 ○経営管理課総務係・財務係 (必要の都度)
38	病院誌編集委員会	病院誌、病院業績・年報を発行する。 ○経営管理課・医局秘書 (必要の都度)
39	サービス向上委員会	患者からの意見の把握と回答、サービス環境の向上につながる各部署への勧告・提案及び院内からの意見・提案その他に関する調査、検討を行う。 ○医事課情報管理係 (年1回)
39-1	業務改善部会	ご意見箱や苦情処理、業務改善などの審議と対策。 ○医事課相談係 (月1回)
39-2	接遇改善部会	職員の接遇向上を目指し、患者様からの意見聴取や接遇向上につながる各部署への勧告、提案、教育等を行う。 ○経営管理課総務係 (月1回)
教育・研修に関する委員会		
40	教育研修委員会	市立病院すべての部門と職種を対象とし、横断的な研修機会を提供し、職員のスキルアップを図る。 ○経営管理課総務係 (年3回)
41	臨床研修管理委員会	臨床研修プログラム及び研修医の管理、評価等を行う。 ○経営管理課総務係 (年1回)
41-1	卒後研修委員会	臨床研修医の研修プログラムの作成、環境整備、活動状況管理 ○経営管理課総務係 (年4回)
42	図書委員会	医学図書の整備計画、管理、貸出し、閲覧等について協議し、管理の適正化と利用の促進を図る。 ○経営管理課財務係 (必要の都度)
学術に関する委員会		
43	治験審査委員会	治験薬の臨床試験が、倫理的かつ科学的に妥当であるかの審査。 ○薬剤部 (月1回)
経営・管理に関する委員会		
44	経営健全化推進会議	経営の現状を分析し、改善に向けて協議し、病院経営の健全化を図る。 ○医事課情報管理係 (月1回)
45	病床管理委員会	管理運営に関する事項を審議し病床の適正かつ効率的な運用を図る。 ○経営管理課 (必要の都度)
46	職員任用委員会	職員採用等の審議。 ○経営管理課 (必要の都度)
47	医療従事者負担軽減委員会	医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に資すること。 ○経営管理課総務係 (年2回)
47-1	医療従事者負担軽減委員会作業部会	委員会の目的達成のため、具体的な調査、検討、提案、報告等を行う。 ○経営管理課総務係 (年4回)
48	医療機器等選考委員会	医療機器の調査・研究と経営の効率化。 ○経営管理課 (必要の都度)
49	災害対策委員会	院内の災害対策及び防災対策の調査、審議。 災害対策訓練、消防計画、設備改善、消防訓練企画実行及び防火思想の普及 ○経営管理課災害担当 (月1回)
49-1	災害対応検討部会	災害発生時の人命の安全確保及び適切な医療の提供ができるよう、災害が発生する前の準備及び訓練、並びに災害発生時の対応について検討及び実施補助を行う。 ○経営管理課災害担当 (月1回)
50	廃棄物処理委員会	医療廃棄物等の調査・検討を行い、安全、適正な廃棄物の処理を進める。 ○経営管理課 (年1回)
51	個人情報保護委員会	院内個人情報の取扱いの適正化の調査・検討。 ○経営管理課総務係 (必要の都度)
52	医療情報システム管理委員会	電子カルテを中心とするシステム構築、整備、改善等を行うため現状の問題点につき調査・検討する。 ○経営管理課副主幹 (月1回)
53	省エネルギー対策委員会	病院における省エネルギー活動の効果的な推進を図る。 ○経営管理課施設係 (年1回)
総務に関する委員会		
54	安全衛生委員会	職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を図る。 ○経営管理課総務係 (月1回)
55	病院機能評価管理委員会	病院機能評価認定水準における本院の進行状況を審議し、次の受診が円滑に運ばれるための方策を検討するとともに、医療の質の維持向上を図ることを目的とする。 ○経営管理課総務係 (随時)
56	被服貸与委員会	被服貸与の適正化について審議。 ○経営管理課財務係 (必要の都度)
57	院内保育園運営委員会	看護職員の確保、勤務意欲の向上及び勤務安定のために設置する保育園の管理運営につき協議。 ○経営管理課総務係 (必要の都度)

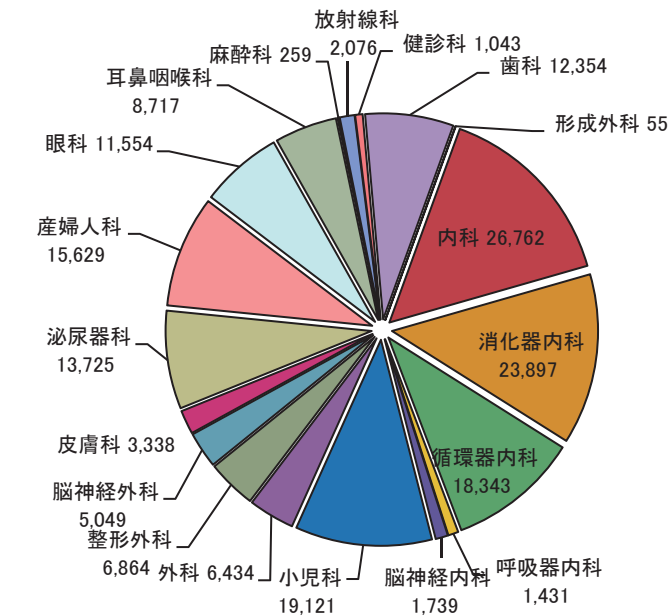
4 業 務 統 計

(1) 診療科別患者数

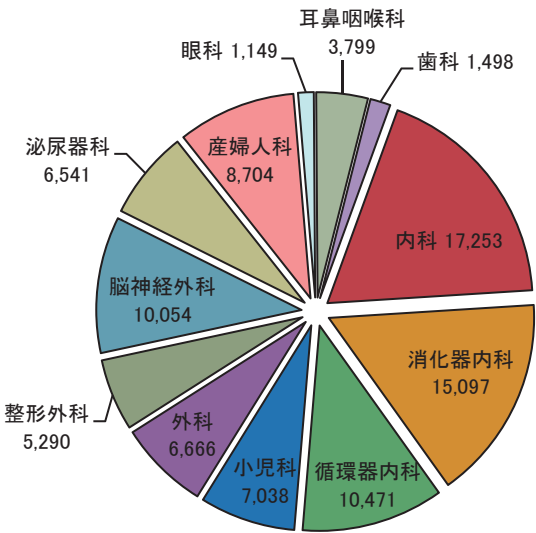
(単位：人)

	外来患者数					入院患者数				
	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
内科	28,788	27,692	27,083	27,533	26,762	11,337	10,622	13,427	15,320	17,253
消化器内科	20,355	21,114	21,312	22,637	23,897	12,750	13,725	14,293	15,333	15,097
循環器内科	19,306	20,050	19,332	19,109	18,343	11,949	10,082	10,022	10,789	10,471
呼吸器内科	3,634	3,382	2,666	1,527	1,431	2,730	1,933	2,081	0	0
脳神経内科	2,015	1,930	1,904	1,800	1,739					
小児科	16,291	16,969	19,198	19,271	19,121	7,015	6,183	6,557	7,443	7,038
外科	6,660	6,239	6,429	6,338	6,434	4,663	4,778	6,293	6,455	6,666
整形外科	3,055	3,213	5,970	6,912	6,864	115	71	3,455	5,290	5,290
脳神経外科	5,539	5,649	6,002	5,438	5,049	8,464	9,936	10,182	9,676	10,054
皮膚科	2,751	2,911	3,317	3,322	3,338					
泌尿器科	13,402	12,763	12,612	13,454	13,725	3,539	3,662	4,787	6,477	6,541
産婦人科	16,232	15,705	15,385	15,193	15,629	8,600	7,872	8,054	8,541	8,704
眼科	10,886	11,110	11,106	11,267	11,554	765	887	1,191	1,275	1,149
耳鼻咽喉科	7,239	7,780	9,078	8,550	8,717	2,191	2,540	3,523	3,616	3,799
麻酔科	174	159	235	222	259	1	4	1	2	0
放射線科	1,622	2,196	2,281	3,384	2,076					
健診科	804	805	947	1,060	1,043					
歯科	12,184	11,732	11,958	12,548	12,354	960	1,208	1,389	1,473	1,498
形成外科	42	65	66	75	55					
計	170,979	171,464	176,881	179,640	178,390	75,079	73,503	85,255	91,690	93,560
1日平均患者数	706.5	705.6	727.9	739.3	737.1	205.7	201.4	232.9	251.2	256.3
患者1人1日単価	14,913	15,835	15,332	14,922	15,590	66,778	69,455	68,691	67,642	68,280
平均在院日数						9.5	9.2	9.5	9.7	9.6
病床利用率						53.9	52.7	61.0	65.8	68.0
年間診療日数	242	243	243	243	242	365	365	366	365	365

令和7年度外来患者数



令和7年度入院患者数



(2) 市町村別患者数（令和7年度）

（単位：人）

	患者数			占有率		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計
苫小牧市	122,159	54,772	176,931	68.48%	64.61%	67.23%
千歳市	1,533	776	2,309	0.86%	0.92%	0.88%
札幌市	654	513	1,167	0.37%	0.61%	0.44%
登別市	1,030	624	1,654	0.58%	0.74%	0.63%
室蘭市	891	349	1,240	0.50%	0.41%	0.47%
恵庭市	268	58	326	0.15%	0.07%	0.12%
夕張市	18	21	39	0.01%	0.02%	0.01%
伊達市	299	326	625	0.17%	0.38%	0.24%
函館市	44	9	53	0.02%	0.01%	0.02%
岩見沢市	47	12	59	0.03%	0.01%	0.02%
旭川市	29	6	35	0.02%	0.01%	0.01%
栗山町	48	86	134	0.03%	0.10%	0.05%
北広島市	21	64	85	0.01%	0.08%	0.03%
由仁町	51	14	65	0.03%	0.02%	0.02%
江別市	55	2	57	0.03%	0.00%	0.02%
帯広市	45	95	140	0.03%	0.11%	0.05%
釧路市	16	27	43	0.01%	0.03%	0.02%
道内その他	20,349	7,441	27,790	11.41%	8.78%	10.56%
白老町	8,477	4,722	13,199	4.75%	5.57%	5.02%
むかわ町	4,525	3,229	7,754	2.54%	3.81%	2.95%
安平町	2,558	1,724	4,282	1.43%	2.03%	1.63%
厚真町	2,234	1,435	3,669	1.25%	1.69%	1.39%
日高町	4,370	2,484	6,854	2.45%	2.93%	2.60%
新ひだか町	3,292	2,327	5,619	1.85%	2.75%	2.14%
平取町	2,162	833	2,995	1.21%	0.98%	1.14%
浦河町	915	812	1,727	0.51%	0.96%	0.66%
新冠町	1,203	807	2,010	0.67%	0.95%	0.76%
様似町	322	338	660	0.18%	0.40%	0.25%
えりも町	189	199	388	0.11%	0.23%	0.15%
道 外	547	569	1,116	0.31%	0.67%	0.42%
住所コードなし	39	97	136	0.02%	0.11%	0.05%
計	178,390	84,771	263,161	100.00%	100.00%	100.00%

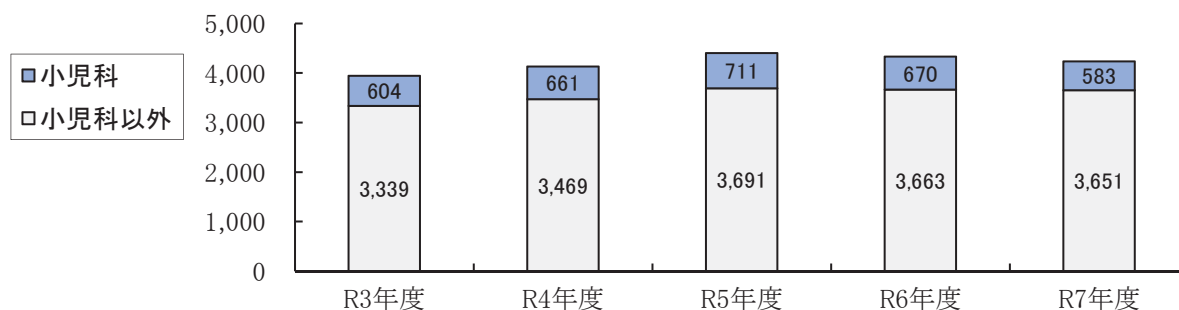
苫小牧市	122,159	54,772	176,931	68.48%	64.61%	67.23%
その他道内	25,398	10,423	35,821	14.24%	12.30%	13.61%
胆振東部	17,794	11,110	28,904	9.97%	13.11%	10.98%
日高管内	12,453	7,800	20,253	6.98%	9.20%	7.70%
道外	547	569	1,116	0.31%	0.67%	0.42%
住所コードなしその他	39	97	136	0.02%	0.11%	0.05%
計	178,390	84,771	263,161	100.00%	100.00%	100.00%

※入院患者数は24時現在の状況

(3) 時間外救急外来患者数

(単位：人)

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
小児科	604	661	711	670	583
小児科以外	3,339	3,469	3,691	3,663	3,651
患者数計	3,943	4,130	4,402	4,333	4,234
うち救急搬送患者数	1,888	2,273	2,768	2,750	2,711

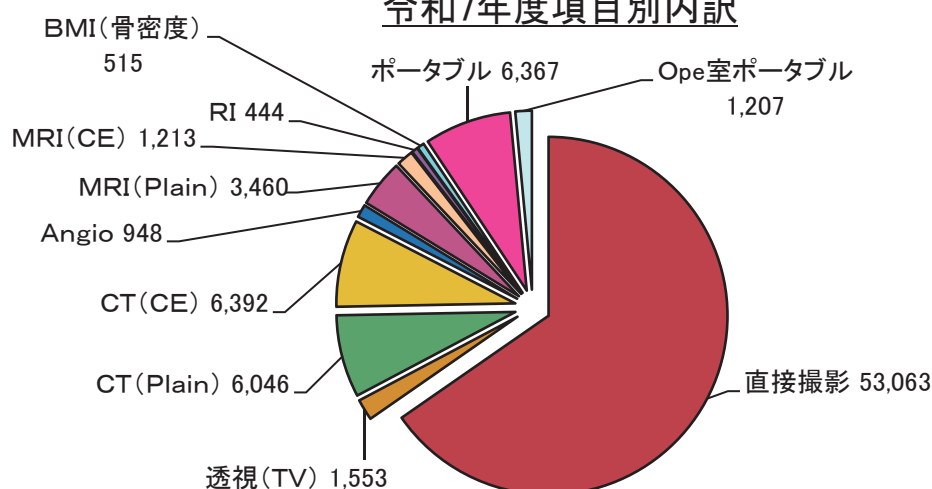


(4) 放射線技術科業務統計

(単位：人)

年度別 項目別	R6年度			R7年度		
	外 来	入 院	計	外 来	入 院	計
直接撮影	41,873	11,008	52,881	41,315	11,748	53,063
透視 (TV)	589	827	1,416	578	975	1,553
CT (Plain)	4,848	1,717	6,565	4,461	1,585	6,046
CT (CE)	5,267	782	6,049	5,585	807	6,392
Angio	224	1,034	1,258	140	808	948
MRI (Plain)	2,765	746	3,511	2,602	858	3,460
MRI (CE)	908	174	1,082	1,000	213	1,213
RI	283	122	405	295	149	444
BMI (骨密度)	395	95	490	389	126	515
ポータブル	355	6,292	6,647	224	6,143	6,367
Ope室ポータブル	12	1,174	1,186	9	1,198	1,207
合 計	57,519	23,971	81,490	56,598	24,610	81,208

令和7年度項目別内訳



(5) 臨床検査科業務統計

疾患分類		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
微生物検査	件数	26,233	36,081	35,976	35,327	34,187
	点数	8,531,345	9,545,473	7,250,190	6,518,550	6,015,822
病理検査	件数	7,855	8,234	7,169	7,878	8,221
	点数	5,317,135	5,109,820	4,930,220	5,785,980	6,036,780
輸血検査	件数	5,179	5,629	6,673	6,857	6,861
	点数	446,902	417,500	467,471	502,853	497,783
生理検査	件数	25,212	25,727	28,398	29,987	30,539
	点数	8,704,800	8,781,434	9,138,619	9,461,821	9,873,908
委託検査	件数	2,545,179	2,489,498	2,665,321	2,830,878	2,832,932
	点数	32,600,717	33,958,375	34,389,281	36,054,923	36,958,730
合 計	件数	2,609,658	2,565,169	2,743,537	2,910,927	2,912,740
	点数	55,600,899	57,812,602	56,175,781	58,324,127	59,383,023
委託検査の割合 (%)	件数	97.5	97.1	97.1	97.3	97.3
	点数	58.6	58.7	61.2	61.8	62.2

(6) リハビリテーション科業務統計

(単位：単位数)

疾患分類		1単位 の点数	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
理学療法	脳血管 I	245	11,737	10,592	10,912	8,429	9,269
	廃用症候群	180	5,688	4,134	4,470	4,409	3,876
	運動器 I	185	1,242	1,403	5,253	7,225	7,774
	呼吸器 I	175	2,325	1,548	1,841	1,524	1,950
	心大血管 I	205	8,889	8,172	9,768	10,397	10,830
	がん	205	870	759	679	763	779
作業療法	脳血管 I	245	9,402	9,165	9,885	8,352	8,963
	廃用症候群	180	5,366	3,548	4,338	3,999	4,788
	運動器 I	185	899	943	2,411	3,638	4,829
	呼吸器 I	175	2,295	1,596	1,996	1,848	2,575
	心大血管 I	205	2,037	1,873	1,257	1,404	1,147
	がん	205	426	399	371	287	387
言語療法	脳血管 I	245	8,206	7,976	6,229	7,188	6,681
	廃用症候群	180	2,789	1,721	1,730	1,274	1,360
	呼吸器 I	175	44	0	1,337	101	58
	がん	205	1,081	1,232	64	1,881	1,827
退院前訪問指導料		580	1	2	0	2	0
退院時リハ指導料		300	340	553	790	881	954
総合リハ計画評価料		300	3,331	3,143	3,970	4,555	4,580
急性期加算		50				6,451	7,499
初期加算		45	22,842	19,869	21,747	39,624	25,099
早期加算		25	38,916	33,261	37,935	23,738	42,172

※1単位＝20分

(7) 栄養管理科業務統計

① 食種別給食数

(単位：食、%)

年度別 食種別		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
		給食数	構成比率	給食数	構成比率	給食数	構成比率	給食数	構成比率	給食数	構成比率
一般食	普通食	45,402		40,083		47,641		52,540		50,671	
	軟菜食	25,017		23,538		32,263		32,361		33,205	
	流動食	2,357		2,489		3,045		4,050		3,122	
	離乳食	575		379		518		580		635	
	ヨード食	0		8		0		0		0	
	大腸検査食	449		475		668		852		839	
	嚥下食	13,329		16,774		18,272		16,669		18,250	
	新生児食	7,290		7,122		6,113		7,861		6,854	
	エネルギーコントロール食	3,337		3,232		4,736		5,924		6,998	
	脂質コントロール食	430		749		933		776		1,240	
	蛋白質コントロール食	37		37		46		59		49	
	易消化食	2,528		1,728		2,187		2,813		5,651	
	低残渣食	1,678		2,618		2,719		2,247		3,252	
	低残渣C食	0		8		0		0		0	
	濃厚流動食	8,950		8,183		9,128		7,377		6,918	
	お祝い膳	638		665		699		643		621	
	セレクト食	89		92		162		44		0	
	母乳添加食	0		0		15		0		0	
	小 計	112,106	63.7	108,180	63.0	129,145	64.2	134,796	62.7	138,305	63.1
特別食	普通食	710		995		764		830		1,108	
	軟菜食（術後食含む）	4,698		5,720		7,103		6,974		3,778	
	エネルギーコントロール食	32,200		32,212		36,138		44,033		46,956	
	脂質コントロール食	2,639		2,903		3,001		3,650		2,751	
	蛋白質コントロール食	10,279		8,325		10,329		9,738		9,136	
	易消化食	2,143		2,415		3,084		3,078		6,114	
	低残渣食	173		441		630		974		794	
	低残渣C食	264		64		38		48		11	
	貧血食	2,412		1,998		2,657		3,534		3,821	
	濃厚流動食	272		233		74		215		0	
	母乳添加食	638		985		1,073		572		571	
	小 計	56,428	32.1	56,291	32.8	64,891	32.2	73,646	34.2	75,040	34.3
算定なし	流動食	1,817		1,566		1,459		869		0	
	術前補水食	133		169		161		147		171	
	小計	1,950		1,735		1,620		1,016		171	
患者食 合計		170,484	96.9	166,206	96.8	195,656	97.2	209,458	97.4	213,516	97.5
患者外		5,543	3.1	5,558	3.2	5,574	2.8	5,679	2.6	5,551	2.5
合 計		176,027	100.0	171,764	100.0	201,230	100.0	215,137	100.0	219,067	100.0

※構成比率＝各計欄の食数÷合計食数×100

② 栄養指導状況

(単位：件、%)

年度別 食糧別		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
		指導 件数	構成 比率	指導 件数	構成 比率	指導 件数	構成 比率	指導 件数	構成 比率	指導 件数	構成 比率
糖 尿 病		509	34.1	548	28.6	590	28.4	451	20.7	485	21.1
	入 院	71	4.8	70	3.6	83	4.0	56	2.6	65	2.8
	外 来	438	29.3	478	24.9	507	24.4	395	18.1	420	18.2
腎臓病・透 析		105	7.0	96	5.0	81	3.9	88	4.0	101	4.4
	入 院	43	2.9	32	1.7	32	1.5	40	1.8	48	2.1
	外 来	62	4.2	64	3.3	49	2.4	48	2.2	53	2.3
そ の 他		879	58.9	1,274	66.4	1,407	67.7	1,645	75.3	1,718	74.6
	入 院	651	43.6	776	40.5	784	37.7	731	33.5	793	34.4
	外 来	228	15.3	498	26.0	623	30.0	914	41.8	925	40.1
計	入 院	765	51.2	878	45.8	899	43.3	827	37.9	906	39.3
	外 来	728	48.8	1,040	54.2	1,179	56.7	1,357	62.1	1,398	60.7
	合 計	1,493	100.0	1,918	100.0	2,078	100.0	2,184	100.0	2,304	100.0

※構成比率＝各計欄の指導件数÷合計件数×100

(8) 薬剤部業務統計

(単位：件)

項目別		年度別	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
			件数	件数	件数	件数	件数
外 来	調剤料（内服薬）		1,539	2,241	1,262	1,189	1,003
	調剤料（外用薬）		514	881	486	389	351
	調剤料（麻薬等加算）		62	68	30	15	12
	処方料（麻薬等加算）		62	68	30	15	12
	調剤技術基本料（歯科含）		1,217	1,809	1,013	932	785
	薬剤情報提供料		1,593	2,240	1,347	1,196	928
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）（閉鎖式）		28	31	20	30	18
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）		1,621	1,551	1,534	1,574	1,873
	外来化学療法加算A（抗癌剤）15歳以上		1,650				
	外来化学療法加算A（抗癌剤）15歳未満						
	外来化学療法加算B（その他）15歳以上		730				
	外来化学療法加算B（その他）15歳未満		2				
	外来化学療法加算1 15歳以上			681	585	612	604
	外来化学療法加算1 15歳未満						
	連携充実加算		81	86	61	56	60
	抗悪性腫瘍剤処方管理加算（処方料）		14	19	7	5	18
	抗悪性腫瘍剤処方管理加算（処方箋料）		1,642	1,744	1,820	1,819	1,899
	一般名処方加算1		39,272	34,537	38,221	38,491	34,524
	一般名処方加算2		25,903	29,622	28,352	27,404	29,024
入 院	調剤料		57,609	55,645	64,714	73,397	69,887
	調剤料（麻薬等加算）		8,893	7,528	7,108	7,647	6,617
	調剤技術基本料（歯科含）		2,435	1,969	2,386	3,219	3,163
	薬剤管理指導料1		4,295	4,533	5,022	4,814	4,490
	薬剤管理指導料2		3,419	4,048	4,319	4,353	3,608
	薬剤管理指導料（麻薬管理指導加算）		355	308	342	243	165
	退院時薬剤情報管理指導料		2,331	2,736	2,711	2,583	2,109
	退院時薬剤情報連携加算		219	393	217	278	214
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）（閉鎖式）			2			3
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）		440	362	389	521	631
	無菌製剤処理料2（中心静脈）		1,173	1,071	700	821	325
	薬剤総合評価調整管理料			1		1	3
	連携管理加算						
	薬剤総合評価調整加算		7	7		1	5
計			157,106	154,181	162,676	171,605	162,331

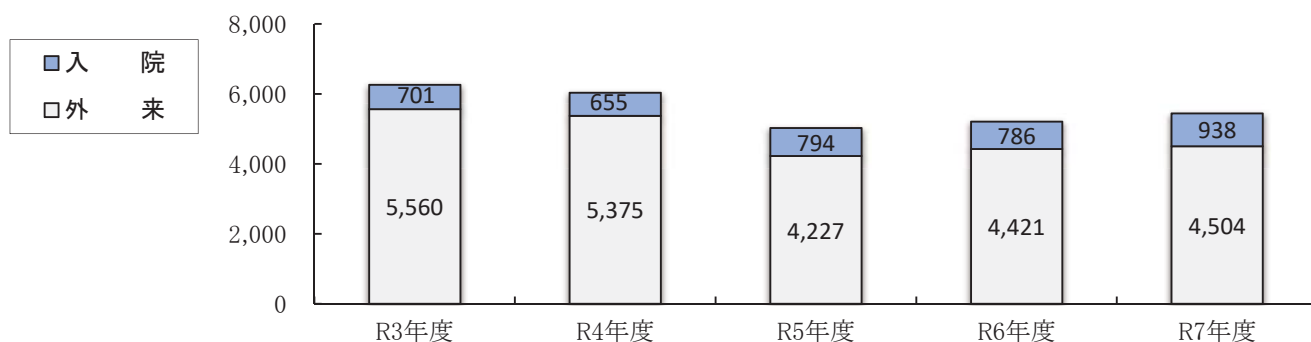
(単位：点)

項目別		年度別	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
			点数	点数	点数	点数	点数
外 来	調剤料（内服薬）		14,949	24,651	13,882	13,079	11,033
	調剤料（外用薬）		4,112	7,048	3,888	3,112	2,808
	調剤料（麻薬等加算）		62	68	30	15	12
	処方料（麻薬等加算）		62	68	30	15	15
	調剤技術基本料（歯科含）		17,038	25,326	14,182	13,048	10,990
	薬剤情報提供		15,930	22,400	13,470	11,960	9,280
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）（閉鎖式）		5,040	5,580	3,600	2,700	2,160
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）		72,945	69,795	69,030	70,830	84,285
	外来化学療法加算A（抗癌剤）15歳以上		990,000				
	外来化学療法加算A（抗癌剤）15歳未満						
	外来化学療法加算B（その他）15歳以上		328,500				
	外来化学療法加算B（その他）15歳未満		1,340				
	外来化学療法加算1 15歳以上			306,450	263,250	275,400	271,800
	外来化学療法加算1 15歳未満						
	連携充実加算		12,150	12,900	9,150	8,400	9,000
	抗悪性腫瘍剤処方管理加算（処方料）		980	1,330	490	350	1,260
	抗悪性腫瘍剤処方管理加算（処方箋料）		114,940	122,080	127,400	127,330	132,930
	一般名処方加算1		274,904	241,759	267,547	384,910	345,240
	一般名処方加算2		129,515	148,110	141,760	219,232	232,192
入 院	調剤料		403,263	389,515	452,998	513,779	489,209
	調剤料（麻薬等加算）		8,893	7,528	7,108	7,647	6,617
	調剤技術基本料（歯科含）		102,270	82,698	100,212	135,198	132,846
	薬剤管理指導料1		1,632,100	1,722,540	1,908,360	1,829,320	1,706,200
	薬剤管理指導料2		1,111,175	1,315,600	1,403,675	1,414,725	1,172,600
	薬剤管理指導料（麻薬管理指導加算）		17,750	15,400	17,100	12,150	8,250
	退院時薬剤情報管理指導料		209,790	246,240	243,990	232,470	189,810
	退院時薬剤情報連携加算		13,140	23,580	13,020	13,900	10,700
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）（閉鎖式）			360			540
	無菌製剤処理料1（抗癌剤）		19,800	16,290	17,505	14,778	5,850
	無菌製剤処理料2（中心静脈）		46,920	42,840	28,000	32,840	13,000
	薬剤総合評価調整管理料			250		250	750
	連携管理加算						
	薬剤総合評価調整加算		700	700		100	500
計			5,548,268	4,851,106	5,119,677	5,337,538	4,849,877

(9) 人工透析統計

(単位：人)

年度別 科別	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
入院	701	655	794	786	938
1日当たり患者数	2.3	1.8	2.5	2.5	3.0
外来	5,560	5,375	4,227	4,421	4,504
1日当たり患者数	17.8	17.2	13.5	14.2	14.4
計	6,261	6,030	5,021	5,207	5,442
1日当たり患者数	20.9	19.0	16.0	16.7	17.5



(10) 集中治療室 診療科別入院統計

(単位：人、%)

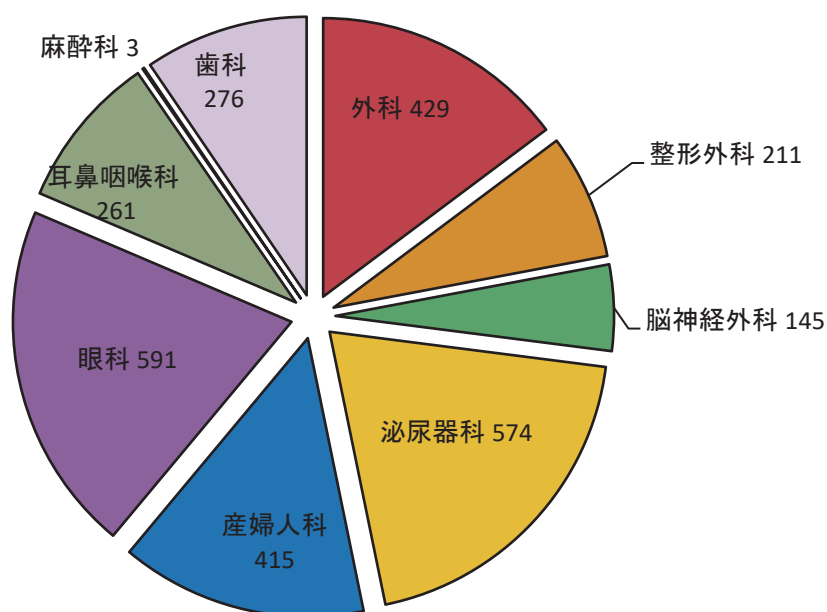
年度別 科別	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率	人数	構成比率
内科	16	3.5	12	2.0	30	4.4	31	4.6	46	6.6
消化器内科	8	1.7	3	0.5	8	1.2	8	1.2	4	0.6
循環器内科	183	39.5	153	25.6	164	24.1	192	28.3	172	24.7
呼吸器内科	8	1.7	3	0.5	5	0.7				
脳神経内科										
小児科			2	0.3			1	0.1		
外科	148	32.0	201	33.7	232	34.1	269	39.6	256	36.8
整形外科					2	0.3	2	0.3	1	0.1
脳神経外科	78	16.8	146	24.5	137	20.1	81	11.9	115	16.5
皮膚科										
泌尿器科	2	0.4	35	5.9	63	9.3	54	8.0	55	7.9
産婦人科	6	1.3	9	1.5	7	1.0	7	1.0	18	2.6
眼科										
耳鼻咽喉科	14	3.0	33	5.5	32	4.7	32	4.7	26	3.7
麻酔科										
地域包括ケア科										
歯科							2	0.3	2	0.3
合計	463	100.0	597	100.0	680	100.0	679	100.0	695	100.0

(11) 診療科別手術件数統計

(単位：件)

年度別 科別	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		R7年度	
	総件数	内麻酔 科管理	総件数	内麻酔 科管理	総件数	内麻酔 科管理	総件数	内麻酔 科管理	総件数	内麻酔 科管理
その他	3	2	3	3						
内科										
消化器内科										
循環器内科	23	22	35	35	29	29	2	1		
脳神経内科										
小児科										
外科	297	286	339	328	426	425	442	436	429	421
整形外科	1		8		124	122	207	206	211	211
脳神経外科	99	74	162	126	150	123	134	104	145	109
皮膚科										
泌尿器科	475	187	448	107	547	122	617	224	574	185
産婦人科	343	260	324	255	335	264	365	302	415	310
眼科	398	31	450	37	543	51	614	51	591	41
耳鼻咽喉科	211	188	221	199	246	209	238	213	261	246
麻酔科							1	1	3	2
歯科	196	196	247	247	241	241	266	266	276	276
合計	2,046	1,246	2,237	1,337	2,641	1,586	2,886	1,804	2,905	1,801
うち外来件数	170		239		166		195		187	

令和7年度 手術件数



(12) 内視鏡室業務統計

(単位：件)

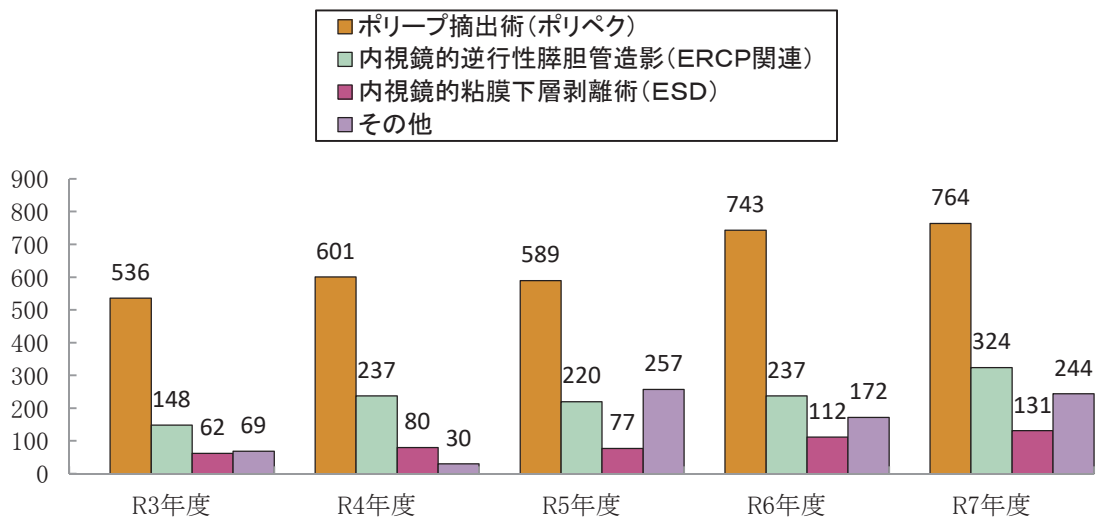
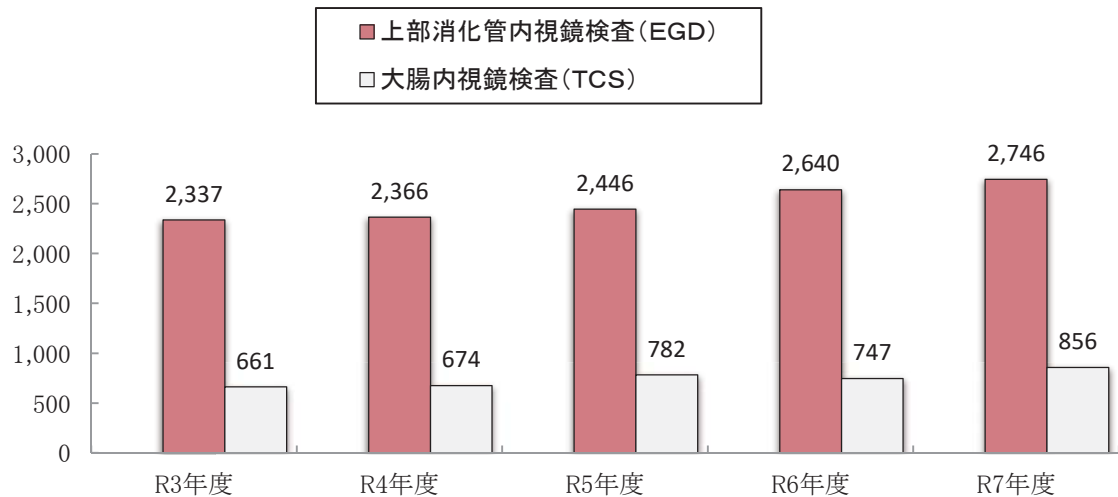
項目別	年度別	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
上部消化管内視鏡検査(EGD)		2,337	2,366	2,446	2,640	2,746
大腸内視鏡検査(TCS)		661	674	782	747	856
ポリープ摘出術(ポリペク)		536	601	589	743	764
内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP関連)		148	237	220	237	324
内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)		62	80	77	112	131
超音波内視鏡検査(EUS)		67	85	68	66	99
超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)		27	23	22	26	44
その他		69	30	257	172	244
合計		3,907	4,096	4,461	4,743	5,208
1日平均		16.1	16.9	18.4	19.5	21.4

・ポリペク(EMR＝早期粘膜切除術含む)

・その他(EIS、EVL、その他)

EVL＝内視鏡的食道静脈瘤結紮術

EIS＝内視鏡的食道静脈瘤硬化術



5 看護部の沿革

年 月 日	項 目
S25. 8. 14	総看護婦長職を置く
S40年代	院内研究発表を開始する
S60. 8. 1	副総看護婦長を置く
S61. 4. 1	目的、目標を成文化する 庶務係・業務係・図書係・教育係を設置する
S62. 4. 1	研究会を設置する 北海道看護協会苫小牧支部研修発表会にて開始する
H4. 4. 1	第30回全国自治体病院学会にて発表
H5. 4. 1	看護記録委員会を設置する
H8. 4. 1	看護記録P O N R（問題志向型看護記録）を導入する
H8. 9. 1	婦長及び主査の業務を成文化する
H9. 1. 29	理念を成文化し、目標を改定する
H9. 4. 1	年度目標を制定する 係、委員会制度を導入する 庶務係、業務係、看護業務委員会、教育委員会、看護過程委員会、看護の日委員会
H10. 2. 1	申し送りの短縮、廃止を行う
H10. 4. 1	固定チームナーシング（継続受け待ち方式）を導入する
H12. 2. 14	ナースキャップを廃止し、看護衣を変更する
H12. 8. 25	日本医工学治療学会にて発表する
H12. 9. 21	第39回全国自治体病院学会にて発表
H12. 11. 10	平成12年度北海道・東北地区看護研究学会にて発表
H13. 9. 30	北海道C A P D看護研究会にて発表
H14. 4. 20	北海道看護協会看護研究学会にて発表
H14. 10. 1	看護師間の呼称を「役職名」から「名前」に変更する
H14. 10. 31	第29回日本看護学会「看護管理」にて発表
H15. 4. 1	看護職員自己申告制度の導入
H15. 9. 25	第34回日本看護学会「小児看護」にて発表
H16. 1. 1	副総看護師長2名体制とする
H17. 5. 21	第31回日本脳神経看護研究学会 北海道部会にて発表
H17. 9. 22	第36回日本看護学会「小児看護」にて発表
H18. 2. 1	外来職員の準夜勤務開始
H18. 4. 1	外来主査複数制開始
H18. 6. 1	全看護単位主査複数制開始 主査夜勤業務開始
H18. 8. 1	新病院に向け9病棟体制開始
H18. 9. 13	北海道・東北地区看護研究学会にて発表
H18. 10. 12～13	第37回日本看護学会「成人看護Ⅰ」にて発表
H19. 4. 1	目標管理・クリニカルラダー開始
H19. 6. 1	中央材料滅菌室看護部移管
H19. 8. 1	感染管理認定看護師業務開始
H19. 9. 27～28	第46回全国自治体病院学会にて3題発表
H19. 10. 4	第38回日本看護学会「成人看護Ⅰ」にて発表
H19. 10. 25	第38回日本看護学会「看護管理」にて発表
H19. 12. 1	支援体制開始
H20. 4. 27	平成20年度北海道看護研究学会にて2題発表
H20. 5. 1	全病棟3人以上の夜勤体制確立
H20. 9. 1	看護体制7対1算定開始
H20. 10. 1	嘱託看護師病棟配置開始
H20. 10. 17	第47回全国自治体病院学会発表
H21. 1. 1	育児短時間勤務制度開始

年 月 日	項 目
H21. 4. 1	院内保育園 夜間保育・学童保育開始
H21. 4. 1	助産師外来開始
H21. 6. 1	皮膚・排泄ケア認定看護師業務開始
H21. 7. 19	第 4 1 回日本看護学会「看護総合」にて発表
H21. 9. 26	第 4 1 回日本看護学会「小児看護」にて発表
H21. 9. 28	日本母性衛生学会にて発表
H22. 4. 1	急性期看護補助体制加算算定開始
H22. 6. 1	2 病棟変則 4 人夜勤開始・集中治療室 3 人夜勤開始
H22. 7. 1	緩和ケア認定看護師業務開始
H22. 10. 15	第 4 9 回全国自治体病院学会にて発表
H22. 10. 27	第 4 1 回日本看護学会「看護管理」にて発表
H23. 2. 1	病棟クラーク業務開始
H23. 2. 1	外来看護師 2 交代制勤務開始
H23. 4. 1	学資金制度開始
H23. 4. 1	職名変更（看護部長・看護部主幹）
H23. 4. 1	看護部主幹 3 人体制開始
H23. 4. 1	新人看護職員研修再整備
H23. 7. 1	ストーマ外来開始
H23. 9. 8～9	第 4 2 回日本看護学会「看護総合」にて発表
H23. 9. 17～18	第 4 2 回日本看護学会「成人看護Ⅱ」にて発表
H24. 5. 1	フットケア外来開始
H24. 7. 1	救急看護認定看護師業務開始
H24. 8. 23～24	第 4 3 回日本看護学会「看護総合」にて発表
H24. 9. 27～28	第 4 3 回日本看護学会「老年看護」にて発表
H25. 4. 1	職名変更（看護部次長）
H25. 7. 1	がん化学療法認定看護師業務開始
H25. 9. 26	第 4 4 回日本看護学会「母性看護」にて発表
H25. 10. 1	介護福祉士業務開始
H26. 5. 7	入院支援センター業務開始
H26. 9. 11～12	第 4 5 回日本看護学会「慢性期看護」にて発表
H27. 6. 21	北海道看護研究学会にて発表
H27. 9. 29～30	第 4 6 回日本看護学会「急性期看護」にて発表
H27. 10. 8～9	第 5 4 回全国自治体病院学会にて 8 題発表
H28. 8. 1	認知症看護認定看護師業務開始
H28. 10. 20～21	第 5 5 回全国自治体病院学会にて発表
H29. 6. 18	北海道看護研究学会にて発表
H29. 10. 19～20	第 5 6 回全国自治体病院学会にて発表
H30. 7. 27～28	第 4 9 回日本看護学会「在宅看護」にて発表
H30. 8. 1	新生児集中ケア認定看護師業務開始
H30. 9. 13～10. 4	北海道胆振東部地震に伴う災害支援ナースの派遣
R1. 10. 24～25	第 5 8 回全国自治体病院学会にて 2 題発表
R1. 8. 1	がん放射線療法認定看護師業務開始
R3. 1. 1	摂食・嚥下障害看護認定看護師業務開始
R3. 11. 4～5	第 5 9 回全国自治体病院学会にて発表
R3. 11. 29～12. 5	北海道看護研究学会にて発表
R4. 11. 10～11	第 6 0 回全国自治体病院学会にて発表
R4. 12. 5～R6. 1. 6	北海道看護研究学会にて発表

年 月 日	項 目
R5. 8. 31～9. 1	第 6 1 回全国自治体病院学会にて 2 3 題発表
R6. 4. 1	病床管理室開設
R6. 10. 31～11. 1	第 6 2 回全国自治体病院学会にて発表
R6. 11. 1	看護補助体制充実加算算定開始
R6. 11. 2	北海道看護研究学会にて発表
R7. 10. 30～10. 31	第 6 3 回全国自治体病院学会にて発表
R7. 11. 1	北海道看護研究学会にて発表

6 経営状況

(1) 損益計算書

(単位：千円)

区 分	R7年度	R6年度	増 減	増減率(%)
病院事業収益	11,670,150	11,427,426	242,724	2.1
医 業 収 益	9,995,752	9,732,868	262,884	2.7
入 院 収 益	6,388,296	6,202,087	186,209	3.0
外 来 収 益	2,781,145	2,680,411	100,734	3.8
他会計負担金	481,462	495,110	△ 13,648	△ 2.8
その他医業収益	344,849	355,260	△ 10,411	△ 2.9
医 業 外 収 益	1,646,798	1,668,758	△ 21,960	△ 1.3
国 庫 補 助 金	173,036	11,955	161,081	1,347.4
道 補 助 金	84,456	22,774	61,682	270.8
他会計補助金	7,531	7,290	241	3.3
他会計負担金	882,201	928,370	△ 46,169	△ 5.0
長期前受金戻入	404,511	597,184	△ 192,673	△ 32.3
交付金	17,085	16,694	391	2.3
その他医業外収益	77,978	84,491	△ 6,513	△ 7.7
特別利益	27,600	25,800	1,800	7.0
病院事業費用	12,531,439	12,405,024	126,415	1.0
医 業 費 用	11,890,115	11,783,042	107,073	0.9
給 与 費	6,495,974	6,189,099	306,875	5.0
給 料	2,325,104	2,255,666	69,438	3.1
手 当	1,852,466	1,806,262	46,204	2.6
会計年度職員報酬等	508,341	460,609	47,732	10.4
医師報酬	218,288	208,306	9,982	4.8
法定福利費	838,717	793,726	44,991	5.7
退職給付引当金繰入額	331,204	277,436	53,768	19.4
賞与引当金繰入額	352,773	324,335	28,438	8.8
法定福利費引当金繰入額	69,081	62,759	6,322	10.1
材 料 費	2,428,935	2,244,010	184,925	8.2
薬 品 費	1,250,756	1,093,856	156,900	14.3
診療材料費	1,096,308	1,071,093	25,215	2.4
給食材料費	81,484	78,991	2,493	3.2
医療消耗備品費	387	70	317	452.9
経 費	2,224,116	2,264,211	△ 40,095	△ 1.8
減価償却費	624,905	937,700	△ 312,795	△ 33.4
資産減耗費	28,766	8,032	20,734	258.1
研究研修費	43,526	40,858	2,668	6.5
長期前払消費税償却	43,893	99,132	△ 55,239	△ 55.7
医 業 外 費 用	593,378	585,637	7,741	1.3
支払利息・企業債取扱諸費	131,298	137,052	△ 5,754	△ 4.2
患者外給食材料費	2,162	1,982	180	9.1
雑 支 出	459,918	446,603	13,315	3.0
特別損失	47,946	36,345	11,601	31.9
経常利益（△は経常損失）	△ 840,943	△ 967,053	126,110	△ 13.0
当期純利益（△は当期純損失）	△ 861,289	△ 977,598	116,309	△ 11.9

※端数処理の関係上、合計と内訳の金額が一致しない場合があります。

(2) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	R7年度	R6年度	増 減	増減率(%)
資 産 の 部	9,136,972	9,673,143	△ 536,171	△ 5.5
固 定 資 産	6,963,996	7,254,838	△ 290,842	△ 4.0
有形固定資産	6,563,539	6,862,401	△ 298,862	△ 4.4
土 地	128,323	128,323		
建 物	4,814,425	4,938,273	△ 123,848	△ 2.5
構 築 物	31,602	35,541	△ 3,939	△ 11.1
車両運搬具	150	420	△ 270	△ 64.3
器械備品	1,493,008	1,647,386	△ 154,378	△ 9.4
リース資産	96,031	112,458	△ 16,427	△ 14.6
無形固定資産	17,838	12,184	5,654	46.4
電話加入権	1,515	1,515		
ソフトウェア	378	755	△ 377	△ 49.9
リース資産	15,945	9,914	6,031	60.8
投 資	382,619	380,253	2,366	0.6
長期貸付金	151,700	140,750	10,950	7.8
病院職員退職手当基金	29,138	29,134	4	0.0
長期前払消費税	201,781	210,369	△ 8,588	△ 4.1
流 動 資 産	2,172,976	2,418,305	△ 245,329	△ 10.1
現金預金	296,979	716,383	△ 419,404	△ 58.5
未収金	1,786,945	1,622,280	164,665	10.2
貸倒引当金	△ 9,584	△ 10,010	426	△ 4.3
貯 蔵 品	98,636	89,652	8,984	10.0
負 債 の 部	12,386,812	12,061,698	325,114	2.7
固 定 負 債	8,543,787	8,852,291	△ 308,504	△ 3.5
企業債	5,875,022	6,401,107	△ 526,085	△ 8.2
リース債務	47,746	70,352	△ 22,606	△ 32.1
引当金	2,621,019	2,380,832	240,187	10.1
流 動 負 債	2,582,207	2,075,997	506,210	24.4
企業債	894,485	879,209	15,276	1.7
一時借入金	400,000		400,000	100.0
リース債務	31,891	29,404	2,487	8.5
未払金	776,508	727,434	49,074	6.7
預り金	44,270	43,569	701	1.6
仮受金	13,199	8,786	4,413	50.2
引当金	421,854	387,095	34,759	9.0
その他流動負債		500	△ 500	△ 100.0
繰 延 収 益	1,260,818	1,133,410	127,408	11.2
長期前受金	1,260,818	1,133,410	127,408	11.2
資 本 の 部	△ 3,249,840	△ 2,388,555	△ 861,285	36.1
資 本 金	4,188,458	4,188,458		
剰 余 金	△ 7,438,298	△ 6,577,013	△ 861,285	13.1
資本剰余金	59,277	59,273	4	0.0
欠 損 金	7,497,575	6,636,286	861,289	13.0
当年度未処理欠損金	7,497,575	6,636,286	861,289	13.0
負 債 資 本 合 計	9,136,972	9,673,143	△ 536,171	△ 5.5

(3) 決算状況

(単位：千円)

区 分			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
総	収 益		12, 601, 458	12, 554, 420	11, 406, 824	11, 427, 426	11, 670, 150
	経	常 収 益	12, 575, 658	12, 527, 370	11, 375, 827	11, 401, 626	11, 642, 550
		う ち 医 業 収 益	8, 315, 731	8, 610, 334	9, 405, 856	9, 732, 868	9, 995, 752
		うち他会計繰入金	396, 533	447, 977	474, 035	495, 110	481, 462
	特	別 利 益	25, 800	27, 050	30, 997	25, 800	27, 600
総	費 用		11, 006, 517	11, 655, 185	12, 001, 842	12, 405, 024	12, 531, 439
	経	常 費 用	10, 937, 275	11, 539, 443	11, 865, 410	12, 368, 679	12, 483, 493
		う ち 医 業 費 用	10, 395, 673	10, 966, 495	11, 292, 621	11, 783, 042	11, 890, 115
		う ち 職 員 給 与 費	5, 049, 897	5, 169, 293	5, 382, 510	5, 629, 325	5, 884, 196
	特	別 損 失	69, 242	115, 742	136, 432	36, 345	47, 946
当 期 純 損 益			1, 594, 941	899, 235	△ 595, 018	△ 977, 598	△ 861, 289
建 設 改 良 積 立 金 等 処 分 額			0	0	19, 045	0	0
累 積 欠 損 金			5, 981, 950	5, 082, 715	5, 658, 688	6, 636, 286	7, 497, 575

(4) 経営分析の状況

項 目				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
総 収 支 比 率		%		114.5	107.7	95.0	92.1	93.1
経 常 収 支 比 率		%		115.0	108.6	95.9	92.2	93.3
医 業 収 支 比 率		%		80.0	78.5	83.3	82.6	84.1
他会計繰入金対医業収益比率		%		4.8	5.2	5.0	5.1	4.8
職員給与費対医業収益比率		%		60.7	60.0	57.2	57.8	58.9
病床数	一般	床		378	378	378	378	368
	感染	床		4	4	4	4	4
	計	床		382	382	382	382	372
入院患者数	年延数	人		75,079	73,503	85,255	91,690	93,560
	1日平均	人		205.7	201.4	232.9	251.2	256.3
外来患者数	年延数	人		170,979	171,464	176,881	179,640	178,390
	1日平均	人		706.5	708.5	727.9	739.3	737.1
外 来 入 院 比 率		%		227.7	233.3	207.5	195.9	190.7
平 均 在 院 日 数		日		9.4	9.2	9.5	9.7	9.6
職員1人1日 当たりの 患者数	医師	入院	人	2.6	2.4	2.7	3.0	3.0
		外来	人	5.8	5.5	5.6	5.8	5.8
	看護師	入院	人	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6
		外来	人	1.1	1.1	1.2	1.1	1.1
患者1人1日当たりの 診療収入	入院		円	66,778	69,455	68,686	67,642	68,280
	外来		円	14,913	15,835	15,331	14,921	15,590
100床当たり の職員数	医 師		人	19.6	20.7	20.7	19.9	21.0
	看護部門		人	105.5	103.1	105.2	105.8	107.5
	全 職 員		人	188.2	186.9	187.4	186.9	193.0

病 院 概 要

令和8年10月

発 行

発 行

事 務 部 経 営 管 理 課

病 院 概 要

令和8年10月 発行：事務部経営管理課